



この宣言は、法律上の義務でも、
プレスリリースでもありません。
それは、私たちのほとぼしる
情熱そのものです。



私たちは地球を大切にし、
お客様に感動を届け、
地域社会を守ります。



限界を突き破って
新たな道を切り拓き、
常識の「枠を超えて」いく。
私たちは今、
ゲームチェンジを
もたらそうとしています。

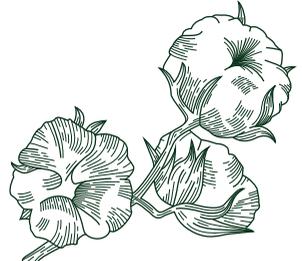
SUSTAINABILITY & CSR REPORT
MELCO RESORTS & ENTERTAINMENT LIMITED

2018



CONTENTS

.....
ABOVE & BEYOND

<p>01</p>	<p>.... ABOUT THIS REPORT 本報告書について PAGE 6</p>	
<p>PAGE 8 — MESSAGE FROM OUR CEO CEOからのメッセージ</p>		<p>02</p>
<p>03 OUR VISION  ABOVE & BEYOND 当社のビジョン枠を超えて PAGE 12</p>	<p>ENVIRONMENT  PAGE 22 04 環境</p>	<p>PAGE 52 RESPONSIBLE GAMING 責任あるゲーミング 05</p>
	<p>06 — PAGE 62 — PEOPLE 人々</p>	
<p>SOCIETY & COMMUNITY 社会とコミュニティ</p>		<p>PAGE 74 — 07</p>
<p>08 GOVERNANCE & ETHICS 統治と論理 PAGE 88</p>	<p>09 ABOUT MELCO メルコについて PAGE 104</p>	<p>10 GRI CONTENT INDEX GRI コンテンツ インデックス PAGE 112</p>

ABOUT THIS REPORT

01 本報告書について

当社の新たなサステナビリティおよび企業の社会的責任（CSR）戦略「Above & Beyond（枠を超えて）」を本報告書で開いたします。

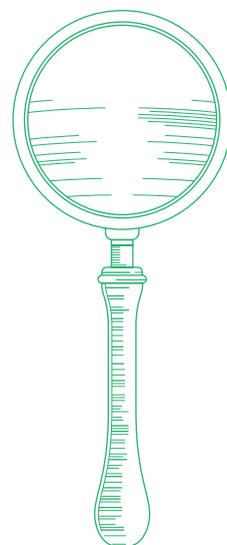
この戦略により意欲的な目標を設定し、当社ビジネスにおける環境・社会・企業統治（ESG）の透明性を高めます。本報告書は、当社の主要業績評価指標を共有するために毎年更新する予定です。

本報告書は、「GRI 基準」のコア・オプションに準拠して作成されました。GRI 基準は、世界で最も広く用いられているサステナビリティ報告のためのガイドラインです。

本報告書は、マカオやマニラのリゾート施設を含む当社財務報告書記載の全事業所における ESG の重点事項を網羅しています。本報告書の主要部分および指標は 2018 年のものですが、必要に応じて複数年データを掲載しています。特に明記していない限り、財務情報は米ドル表記です。

本報告書、当社のサステナビリティおよび CSR 戦略、ならびに目標に関する皆様のご意見をメールにてお寄せください。

sustainability@melco-resorts.com



◆ MELCO ◆

02

◆
CEO

..... からの

メッセージ



LAWRENCE HO



ローレンス・ホー
Chairman and CEO

A MESSAGE *from* OUR CEO

CEO ローレンス・ホーからのメッセージ

つい最近まで、子どもは大人の前でみだりに口を利いてはならないとされてきました。しかしながら、今の時代は、若者の声に耳を傾け、若者から学ぶことで、ようやく未来への責任を果たせます。将来、私たちや私たちの祖先の行動の結果に対処するのは彼らだからです。

企業活動のあらゆる面を司る法律、ガイドラインおよびスタンダードは数多くありますが、私の娘の意見や願望が自分自身の思考や行動を導く光になることがよくあります。気候変動、環境汚染、責任あるゲーミングやコミュニティのサポートといった問題に取り組むとき、娘ならどう思うか、私たちの行動は彼女が誇りに思ってくれるような誠実さや目的を備えているかを自問します。

21世紀における唯一無二の統合型リゾート企業となるべく、メルコを2004年に設立しました。私たちが他の企業と大きく異なる点として、当社が世の中に及ぼす影響を真剣に捉えています。表層的に言えば、私たちはお客様をもてなし、楽しんでいただき、この業界を世界的にリードしています。しかし、2万人超の社員を抱える多国籍企業として、私たちにはより重い責任があります。

現在および将来の世代が直面する大きな課題に取り組むために、私たち一人ひとりが役割を果たさなければなりません。そのためには、統合型リゾート産業がどのように機能しているかという最も基本的な側面を見直す必要があります。

この1年間、私たちは当社の及ぼす影響について、より詳細に、データを重視して理解を深めてきました。新戦略では、社会におけるメルコの有用性をさらに発揮するた

めに、データの分析結果を膨大なプログラムや目標と合わせて活用していきます。

この思考とアプローチの方法を「Above & Beyond (枠を超えて)」と呼びます。このビジョンは、成長を促す強力なエンジンと変化をもたらす触媒として、サステナビリティを推進する私自身のコミットメントを端的に表現しています。その中心には、今後数年間の当社の業務を決める4つの目標があります。

当社のリゾートはカーボン・ニュートラルであること

マカオをはじめとするリゾートでプラスチックごみ問題を解決するため先導的役割を果たすこと

エンターテインメントの力で、良い変化を引き起こすこと

地域社会の良きパートナー、そして選ばれる企業であり続けること

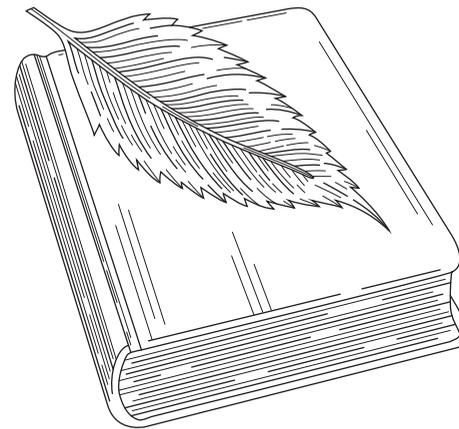
創業以来、私たちはお客様の生活に未来もたらしてきたゲーム・チェンジャーです。「Above & Beyond (枠を超えて)」はサステナビリティを実現し、関わる全ての人にとってポジティブで実りあるものを目指す私たちのコミットメントを表しています。

会長兼 CEO

03



当社のビジョン



枠を超えん

OUR
.....
APPROACH

当社のアプローチ

OUR GOALS
.....
FOR 2030

2030年に向けた目標



◆ OUR FOCUS AREAS ◆

当社の重点領域

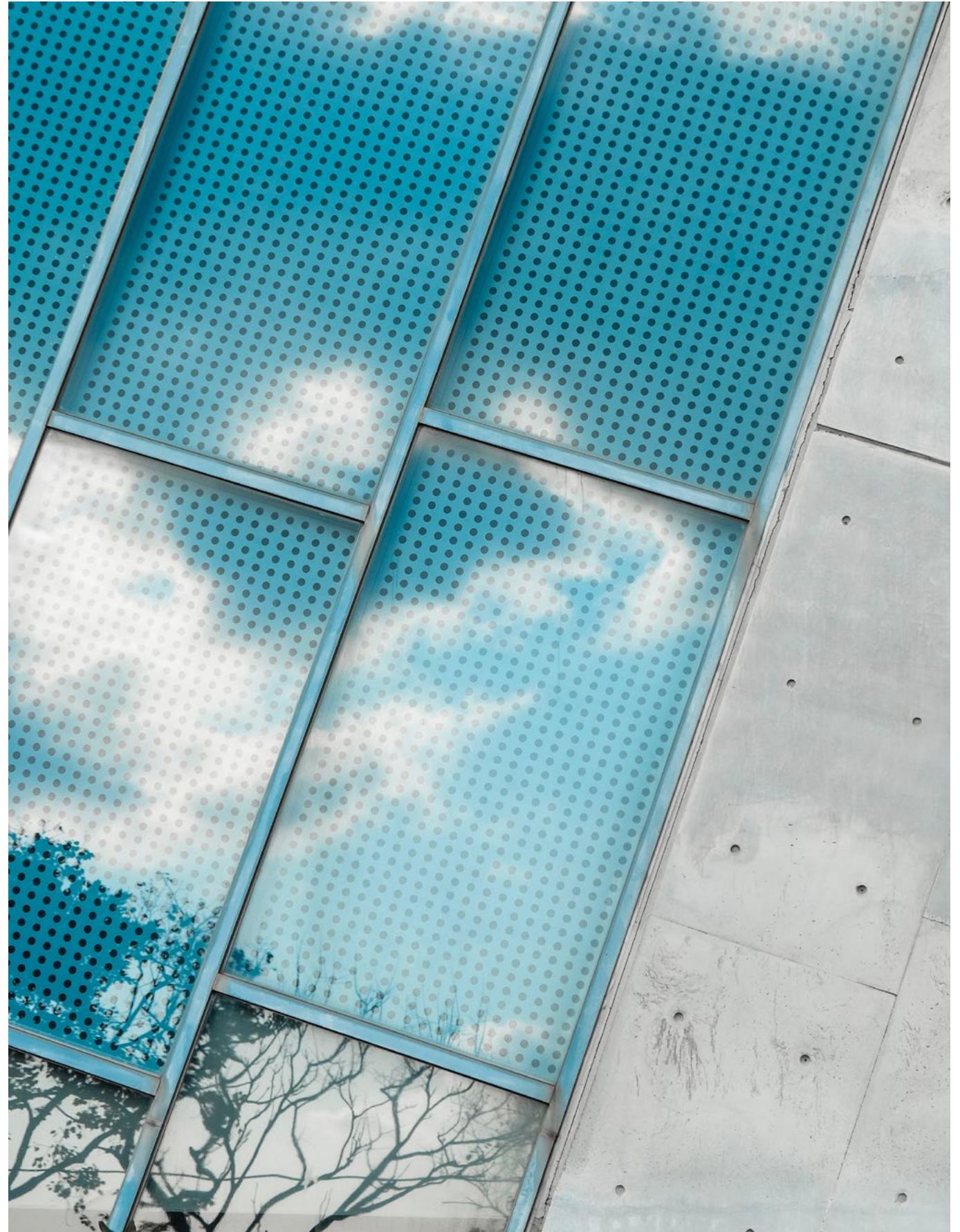
OUR VISION: ABOVE & BEYOND

03 当社のビジョン：枠を超えて

- このビジョンを達成するために、2030年に向けた行動指針である「Above & Beyond（枠を超えて）」と銘打った新戦略の中で、当社は社会的および環境的発展を目指します。

私 たちのお客様、同僚、その他のステークホルダーが暮らし、働き、楽しむ場所にとって役立つことをして業績を上げることが企業理念の柱です。当社のビジョンは21世紀の世界が直面する課題に対して、革新、エンターテインメントおよび楽しむ力を駆使することで統合型リゾート産業および事業領域に変革をもたらすことです。

このビジョンを達成するために、2030年に向けた行動指針である「Above & Beyond（枠を超えて）」と銘打った新戦略の中で、当社は社会的および環境的発展を目指します。「Above & Beyond（枠を超えて）」は、2030年までに当社リゾートが及ぼす気候への影響を除去することやプラスチックを除去する世界的な動きに対して循環型経済的アプローチを率先して行うことを含めた新たな目標を定めています。また、当社がコミュニティにおける最高のパートナーであることを再確認させ、最高の職場を育みます。そして、これらの行動を通じて、持続性のある未来がより良い社会であることを、お客様に実感していただきます。「Above & Beyond（枠を超えて）」は、メルコが統合型リゾート産業をはじめとするさまざまな産業分野におけるサステナビリティの基準となるよう、当社のサステナビリティプログラムを全面的に推進します。





2030年に向けた目標

「Above & Beyond (枠を超えて)」は、4つの目標を設定しています。

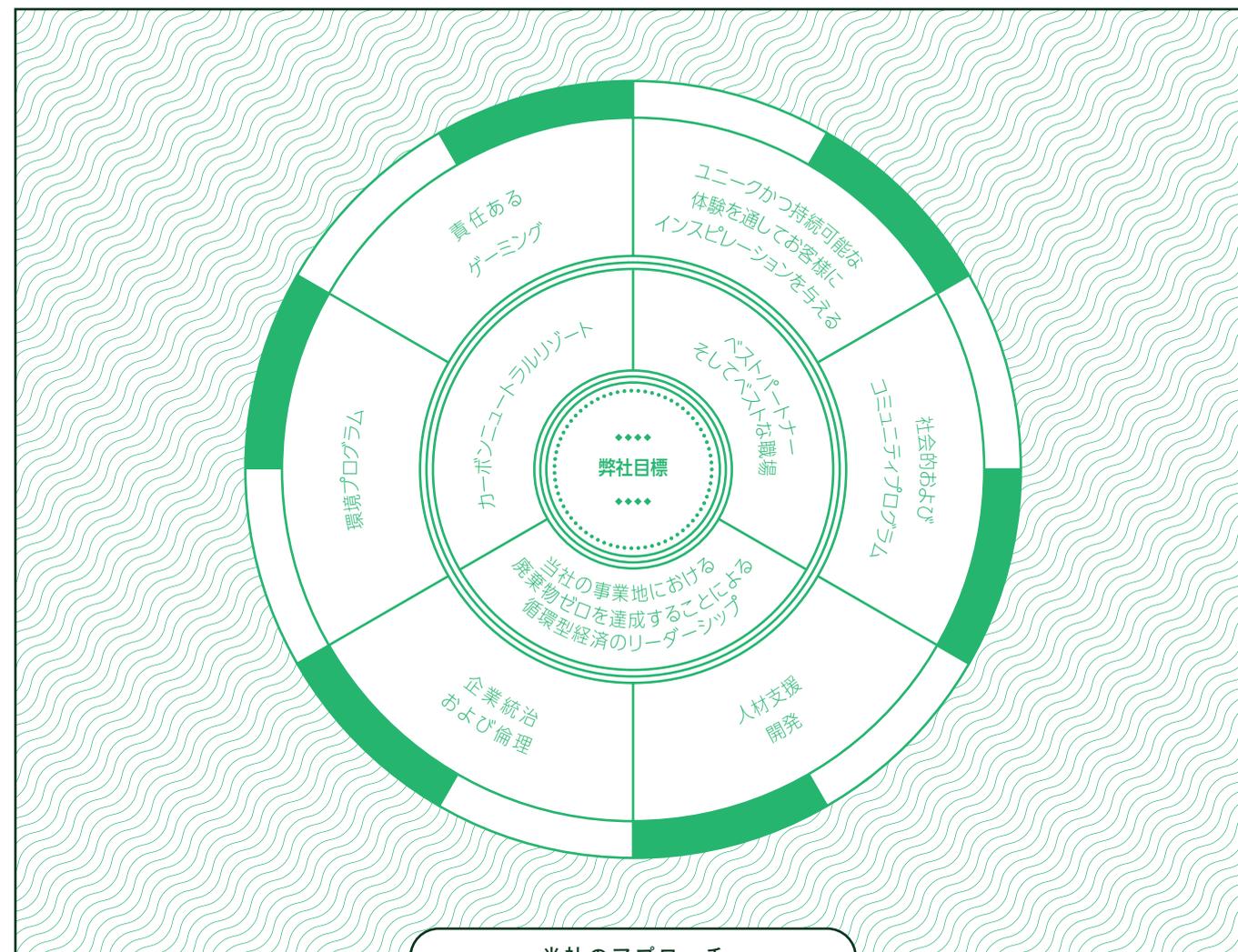
- 持続可能な社会がより良い未来であることを示して、お客様にインスピレーションを与える

お客様は、楽しさと最高のラグジュアリーを期待してメルコのリゾートを訪れます。感動的なイノベーションへの献身を通して、サステナビリティによってお客様の体験を確実に充実させます。
- 最高のパートナー・最高の職場になる

働く人々に選ばれ、地域社会に貢献する企業になることは企業理念の柱です。この目標が、当社を最高のパートナー・最高の職場となる取り組みを強化し続けていきます。
- カーボン・ニュートラルなリゾートを実現

気候変動対策が最重要課題であるため、カーボン・ニュートラルの実現を目指します。目標達成に向けて、さまざまな排出源に対し、低減目標を実行しています。
- 当社リゾートからの廃棄物をゼロにして、アジアの循環型経済のリーダーシップに貢献

資源の使用量を削減し、埋め立て地へ送るしかない廃棄物を再利用あるいはリサイクルし、エネルギー回収のための選択肢を探ることにより当社の事業地における廃棄物を削減します。また、アジアおよびその他の地域の当社リゾートで、循環型経済を築く廃棄物管理戦略を先導します。



◆◆ 当社のアプローチ ◆◆

社会的およびコミュニティプログラム

社会的およびコミュニティ問題は弊社のビジネス戦略に組み込まれ、幅広いコミュニティプロジェクトでのパートナーシップ及び共同を推進しています。慈善活動も弊社が事業活動をする地域に大きな貢献をしています。

人材支援・開発

人と文化が成功を促進する。当社は、常に選ばれる企業であることを目指し、最高の評価、キャリア機会および素晴らしい職場環境を求めて努力します。

企業統治および倫理

ローレンス・ホー会長兼CEOが企業の社会的責任、環境サステナビリティなどに関する指導的役割を担う。弊社の具体化プロセスを通して新たな問題を追跡し、行動規範に基づいて行動します。

環境プログラム

環境影響への配慮とは、再生可能エネルギーに関する志のあるプログラム及び原料、廃棄物、水および持続可能な調達に焦点をあてることを意味します。

責任あるゲーミング

受賞歴のある責任あるゲーミングに関する弊社の取り組みは、業界トップの技術、包括的研修プログラム、規制当局との連携、経営トップの献身を含みます。

当社の重点領域

本報告書の主要部分を構成する5つの重点領域を通して、サステナビリティおよびCSRプログラムに基づき、目標を果たしていきます。

環境プログラム

メルコの環境プログラムは数々の賞を受賞してきました。例えば、シティ・オブ・ドリームのモフィアス、スワ、カウントダウン、およびスタジオ・シティ・ホテルが2018年に名誉あるグリーンキー賞を受賞、そして2013年から2016年にかけて最高の環境責任に対するアジア優秀賞を受賞しています。これらの賞は私たちが誇る功績、例えば、マカオ最大の太陽光発電パネルの設置、2018年に当社が使う電力を全て再生可能エネルギーから供給、そしてシティ・オブ・ドリームスで1日に200kgの生ごみを処理する分解装置の使用などを評価しています。

当社の再生可能エネルギーへの先駆的投資は、カーボン・ニュートラルなリゾートを築く計画の最重要項目です。2030年までにカーボン・ニュートラルとなるための包括的ロードマップの中で、ソーラーパネルに加え、電気自動車や省エネ対策に投資していきます。

当社は、エレン・マッカーサー財団が国連環境計画と協力して率いる「新プラスチック経済グローバル・コミットメント (New Plastics Economy Global Commitment)」に加入した世界初で唯一のホスピタリティ企業および統合型リゾート (IR) 事業者です。プラスチックの環境への大きな影響を考慮し、当社は2030年までに全てのペットボトル、プラスチック製ストロー、その他プラスチック製品をアメニティから撤去し、当社のリゾートか

らプラスチックを埋め立て地へ送らないようにしていきます。廃棄物の削減、再利用およびリサイクルに重点を置き、廃棄物を埋め立て地へ送らない、あるいはエネルギー回収を伴わない廃棄物の焼却を行わないことにより、2030年までに廃棄物ゼロを達成するため、当社の廃棄物対策の見直しを行っています。

当社はまた、絹や化学物質、海産物など影響力の大きい仕入れカテゴリーに取り組み、持続可能な調達努力を強化していきます。**環境の項**に、これらのトピックと当社の他の誓約が掲載されています。

「新プラスチック経済グローバル・コミットメント (New Plastics Economy Global Commitment) は、プラスチックに対する循環型経済という明確なビジョンを背景に、企業と政府その他を結び付けます。メルコリゾート&エンターテインメントが2025年の具体的な目標を設定して、ホスピタリティ企業および統合型リゾートとして初めて加入して下さることをうれしく思います。私たちの目指すものは、プラスチックにより汚染されない世界です。困難な道のりになるでしょうが、みんなで力を合わせれば、不要なプラスチックを削減し、安全かつ容易に経済で循環し、環境を汚染しないプラスチックを導入できるでしょう。」

.....

エレン・マッカーサー財団、
新プラスチック経済イニシアチブ・リーダー
Sander Defruyt

社員のサポートおよび育成

当社の卓越したサービス文化は、2万1000人を超える社員の効果的な取り組みにより構築されたものです。最高の人材を引き付けて定着させることは、優秀で評判の高い雇用主としてのブランド構築を意味します。社員が尊重され、大事にされ、評価されていると感じる出世の機会や職場環境を提供していることを誇りに思っています。適切なチームの結成とは、態度や潜在能力で採用し、自己啓発や職能開発に焦点を当てた幅広いプログラムを通して人材能力に投資することです。当社は職場を重視し、医務室や24時間入手可能な健康的な食事を含む最高クラスの従業員スペース「ハート・オブ・ハウス」に投資しています。

ウイリス・タワーズワトソンによる最近のグローバル調査によると、80%の社員が自分たちの職場に満足し、誇りに思っています。当社の長期ビジョンは全社員に職能および教育プログラムを提供することです。当社は2009年に、マカオ初の社内ラーニング・アカデミーを設立しました。また、国際教育機関や地方教育機関とパートナーシップを締結し、社員が認定単位、卒業証書および証明書を取得できるようにしています。**人材の項**にメルコチームをサポート・育成する取り組みが掲載されています。





台風「ハト」

Volunteering

社会的およびコミュニティプログラム

社会およびコミュニティの問題はメルコの事業戦略に組み込まれており、政府、慈善団体、教育機関および地域組織とのパートナーシップや協業における重要事項です。当社が事業を行う地域のコミュニティ文化や遺産によってリゾートは特別な存在になり、当社は貢献度の高いコミュニティパートナーとして歓迎されるよう努力しています。文化・遺産の革新的プロジェクト、女性サポートプログラム、地域インフラへの投資、Dare to Dream(夢みる勇氣)プログラムを通じてインスピレーションを受ける若者に対してメルコは真摯に責任を負い、全ての人に長期的利益がもたらされるよう尽力しています。このような価値観が社員にもインスピレーションを与えて、高いレベルでCSR活動に取り組んでいることを誇りに思っています。



メルコは、地元のサプライヤーや中小企業の成功を支援しています。パートナーシップを締結し、ベンダー体験ツアー、企業マッチングセッションなどの活動やさまざまなトピックのワークショップを提供し、当社の期待を理解してもらいます。当社のニーズをよりよく理解してもらい、当社が必要とする製品やサービスを提供できる体制を整えてもらいます。

当社はまた、日本、マカオ、マニラを襲った災害に対する援助など、当社が最も必要とされている分野で支援をしています。2017年は、巨大台風「ハト」の被害が最も甚大だった地域の復興事業にモー

フィアスの建設作業員2,500人を派遣しました。数ある慈善プログラムの詳細は、社会およびコミュニティの項に記載されています。

企業統治と倫理

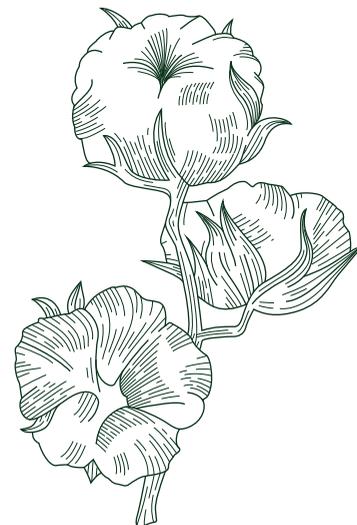
企業統治や倫理の問題になると、当社が属する産業はステークホルダーの注目的となるため、当社のプログラムは法令遵守で十分とは言えません。政府が表した基本姿勢に対応するため、当社は(最高サステナビリティ責任者率いる)環境サステナビリティのための(人材主任率いる)HR / CSR 運営委員会とメルコ取締役会で企業の社会的責任を果たすための指導的役割を担うローレンス・ホー会長兼 CEO が率いる責任あるゲーミング推進委員会を有しています。当社事業の具体化プロセスを通して、新たな問題そして現在の問題に目を向け、当社の行動規範の中で社員の業務の基準を設定しています。腐敗防止、データ機密性、安全性に関する当社プログラムの詳細は統治と倫理の項に掲載されています。

責任あるゲーミング

お客様が責任あるゲーミングを行うために、当社は制限措置をとり、お困りの方をサポートしています。問題のあるゲーミングを特定し、管理するよう社員全員を訓練し、お客様や地域社会とともに潜在的な問題への意識を高めています。当社は300人を超える責任あるゲーミング大使を擁し、6万5,000人以上の社員が2009年から責任あるゲーミングに従事してきました。アクセスを制限する革新的技術の活用に加え、これらのプログラムによりメルコが2019年2月開催の第12回国際・ゲーミング・アワードにおいてソーシャル・レスポンシブル・オペレーター・オブ・ザ・イヤーを受賞した理由を説明します。ローレンス・ホー会長兼 CEO が先導する責任あるゲーミングに関して、業界をリードする当社の業務詳細は、責任あるゲーミングの項をご確認ください。

◆ WATER ◆

水



CONTRIBUTING TO
CIRCULAR ECONOMY LEADERSHIP IN ASIA
AND
ZERO WASTE RESORTS

廃棄物ゼロのリゾート達成とアジアの循環型経済におけるリーダーシップへの貢献

GOVERNANCE

企業統治



◆ 環境 ◆

04

CARBON

.....

NEUTRAL RESORTS

カーボン・ニュートラル・リゾート

SUSTAINABLE

.....

SOURCING

持続可能な仕入れ

ENVIRONMENT

04 環境

・「今回発表した新しい意欲的な環境目標に当社は
全力を注ぎ続け、事業進展に寄与するでしょう。」

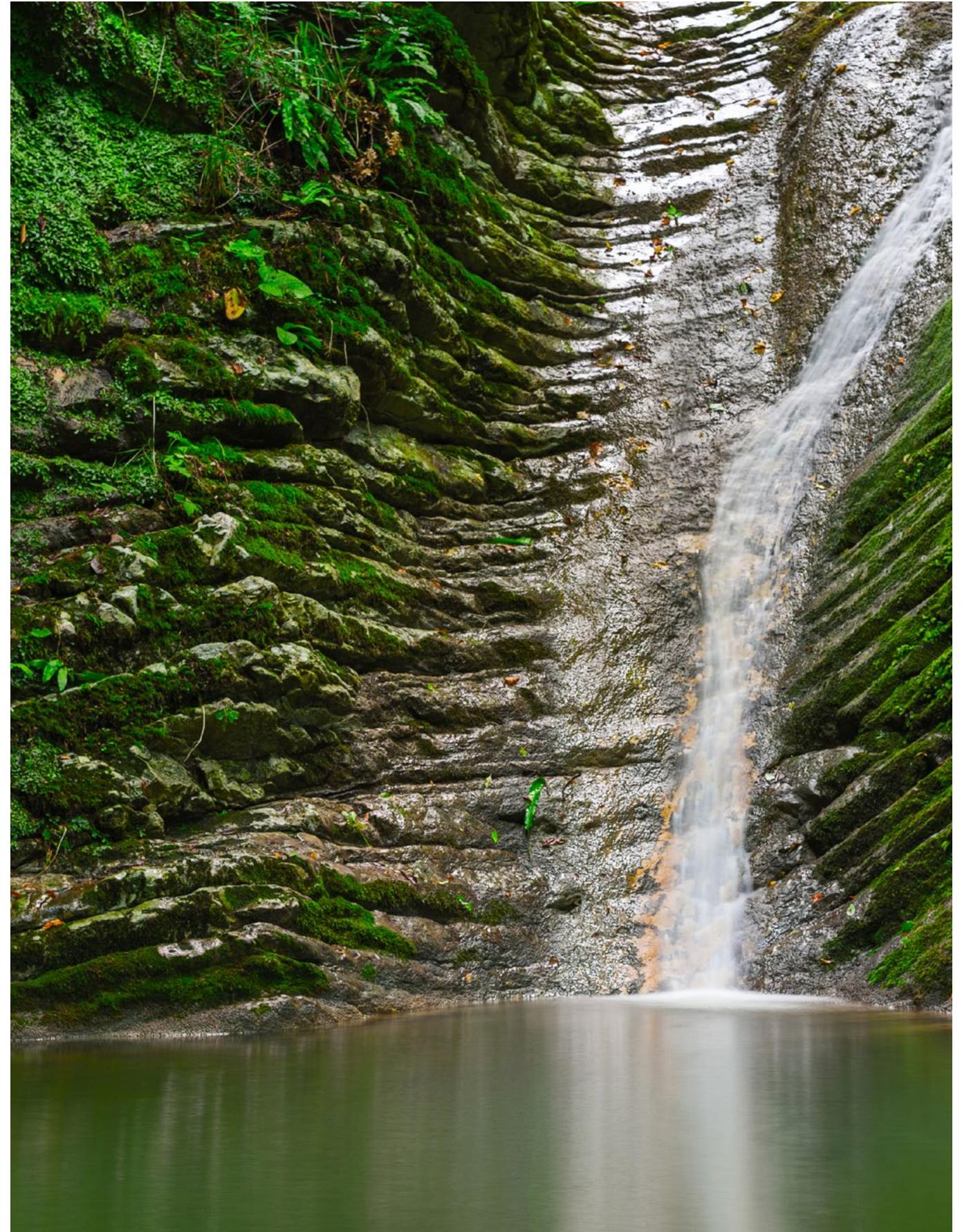
上級副社長兼 CSO (最高サステナビリティ責任者) デニス・チェン

◆ ABOVE & BEYOND

当社は楽しむ力を利用して、子どもたちや地球のために持続可能な持続性のある未来がより良い社会であることを示し、創造していきます。環境を保護しながら、お客様に新しいラグジュアリー体験やエンターテインメントを提供することが最重要事項です。従って、当社は下記に焦点を当てた2030年に向けた意欲的な目標を設定しました。

- ・カーボン・ニュートラルなリゾートの構築および運営
- ・当社のリゾートにおいて廃棄物ゼロを達成し、アジアの循環型経済に貢献
- ・持続可能な商品およびサービスを調達することでポジティブな影響を拡大

これらの目標を通して、当社は持続性のある未来が唯一の未来であることを示し、他社にもインスピレーションを与えていきます。これらの目標は、当社の基盤である情熱、信念、強い意志を持った活動で、当社の社員、パートナー、ベンダーおよびお客様にインスピレーションを与え、当社のビジョンに協力してもらうことによるのみ達成可能だと考えます。



企業統治

当社のローレンス・ホー会長兼 CEO は、サステナビリティ委員会に積極的に参加して模範を示すことによって、私たちに先導しています。この委員会は、重要事項を決定し、私たちの意欲を定期的に高め、当社事業に必要な企業統治、方針、資金調達、報告体制を構築する責任を負っています。当社の最高サステナビリティ責任者が議長を務め、委員会の現役メンバーである執行副社長、各施設の社長、各部門長などが参加しています。



VERMICOMPOSTING AT CITY OF DREAMS MANILA

本委員会は当社の環境目標を中心とした3作業部会（カーボン・ニュートラル、廃棄物ゼロ、持続可能な調達）にサポートされています。これらの作業部会は成功事例を探して評価し、当社事業所のプロジェクト優先順位を決め、業績を評価・検証します。これらの作業部会は、委員会によって設定された目標に対して各事業所が計画を立案・実行する手助けをします。

上級スポンサー	会長兼 CEO		
上級チャンピオン	最高持続可能性責任者		
委員会メンバー	最高財務責任者	執行副社長、最高人事責任者、最高企業社会的責任責任者	執行副社長、設計及び建設
	最高マーケティング & ブランド責任者	執行副社長、ホテル及び料飲部門	上席副社長、最高政府業務責任者
	各施設の代表		

社員を巻き込む

当社の目標を達成するにはチーム力が不可欠です。社員が環境プログラムに参加し、機会を見つけ、サステナビリティを一から築いていくために、「サステナビリティ・チャンピオン」のネットワークを実践しています。

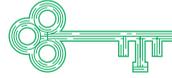
新入社員はメルコオリエンテーションと呼ばれる通常の入社式の一環として、当社のサステナビリティ・アプローチを学びます。メルコオリエンテーションは、サステナビリティの革命的な導入から環境資源を保護するシンプルな方法に至るまで、当社のサステナビリティ戦略を網羅しています。私達も新入社員からアイデアを聞くため、職場や家庭でサステナビリティを向上できる方法を見つけるよう促しています。

私たちが実践中の「サステナビリティ思考」によってもたらされるイニシアチブ、事実、豆知識、提案はメール、掲示板、ブリーフィングで定期的に社員と共有しています。社員は地域組織とも協力して植林、ビーチ清掃、寄付、リサイクル活動を通して環境意識を高めています。



認識

サステナビリティを改善し続けるためには、当社は産業界と世界的成功事例に目を向ける必要があります。当社が運営するホテルのうち4件は、国際環境教育基金が定めた最高水準の環境マネジメント基準を満たして業界内で有名なグリーンキー賞を受賞しました。当社の ISO14001 環境マネジメントシステム (EMS) は、各事務所のパフォーマンスを評価し、目標達成への進捗状況を知らせてくれます。当社のサステナビリティ活動が評価や認識を得られるように旅行・観光業界の世界基準を追求し続けます。



2018年、メルコはマカオで統合型リゾート施設
シティ・オブ・ドリームのモフィアス、スワ、
カウントダウン、スタジオ・シティについて名誉ある
グリーンキー賞を受賞した最初で唯一の事業者となりました。
グリーンキー賞はグローバルなツーリズム業界に
おいて環境責任およびサステナビリティ事業の
卓越性に対して与えられる賞です。

カーボン・ニュートラル・リゾート

気候変動は未来の問題ではありません。今まさに起きている問題です。当社リゾートが経験した台風などの異常気象は、気候変動と共に頻度が増していきと予想されます。

こうした大きな課題に取り組むために、私たちが属する産業がどのように機能しているのかという基本的側面を再考する必要があります。

私たちは、ラグジュアリーな世界クラスのエンターテインメント体験と気候への配慮が共存できると信じています。

当社は、2030年までに当社の全リゾートにおいてカーボン・ニュートラルを達成¹することにより、気候変動への取り組みにおける私たちの役割を果たしていきます。この大胆で意欲的な目標は、エネルギー効率の向上、再生可能エネルギー、さまざまな革新や電気自動車などのゼロエミッションおよび低エミッション技術の上に成り立っています。

カーボン・ニュートラルの実現は厳しい目標ですが、4つの主要戦略で達成するロードマップを作成しています。

1. 当社の既存の事業地においてエネルギー効率対策でエネルギー消費を削減 エネルギーの使用を避けることは好まれる環境対策の一つであるだけでなく、節減分を把握し、それをサステナビリティ戦略の他の部分に投資することもできます。
2. 化石燃料の使用を削減するために電気自動車を使用 シャトルバスを手始めに、電気自動車の使用を拡大し、再生可能エネルギーを動力とします。

3. 送電網から再生可能電力への転換 当社は既に再生可能エネルギー資源をオンサイトに導入し始めています。同時に、オフサイトでの再生可能プロジェクトおよびバーチャル電力購入契約 (vPPAs) への投資も可能な限り優先していきます。当社が使用する電力が全て再生可能資源から生み出されることを保証するために、当社はエネルギー特性証明 (EACs) あるいは他の持続可能エネルギー証書を取得し、中国、フィリピン、日本の再生可能エネルギー市場を刺激していきます。

4. 天然資源の間接的消費の削減および相殺 効率性対策および再生可能エネルギーの使用を最大化していくなか、当社はカーボン・ニュートラルへのコミットメントと同時に炭素クレジットを購入することで残りの排出も相殺していきます。

¹ カーボン・ニュートラル・プロトコルによる定義。カーボン・ニュートラル・プログラムのグローバル基準。2018年1月 ナチュラル・キャピタル・パートナーズ。 https://assets.naturalcapitalpartners.com/downloads/The_CarbonNeutral_Protocol_Jan_2018.pdf



◆◆◆ カーボン・ニュートラル・リゾート ◆◆◆



当社の状況

2016年以降、当社のスコープ1およびスコープ2排出量は95%削減されています。

.....

温室効果ガス排出量
MTCO₂e (CO₂換算トン)

	2016	2017	2018
スコープ1	13,581	15,132	19,781
スコープ2 (市場ベース)	363,226	328,225	-
スコープ1およびスコープ2排出量の合計	376,807	343,357	19,781
床面積排出原単位 (1平方フィート)	0.030	0.027	0.001

メルコの温室効果ガス・インベントリーは運用管理アプローチを使って計算されています。インベントリーは持続可能な開発のための世界経済人会議および世界資源研究所によって策定された温室効果ガス・プロトコル企業会計基準に従い、気候変動に関する政府間パネルの第5次評価報告書の地球温暖化係数を参照しています。スコープ2の位置ベースの排出量はGRIコンテンツ・インデックスに報告があります。

総床面積 (GFA) は平方フィートで測定され、次の施設を含みます: シティ・オブ・ドリームス マカオ、アルティラ・マカオ、スタジオ・シティ、モカ・クラブ、シティ・オブ・ドリームス マニラ、メルコリゾートおよびメルコ・インターナショナルのオフィス

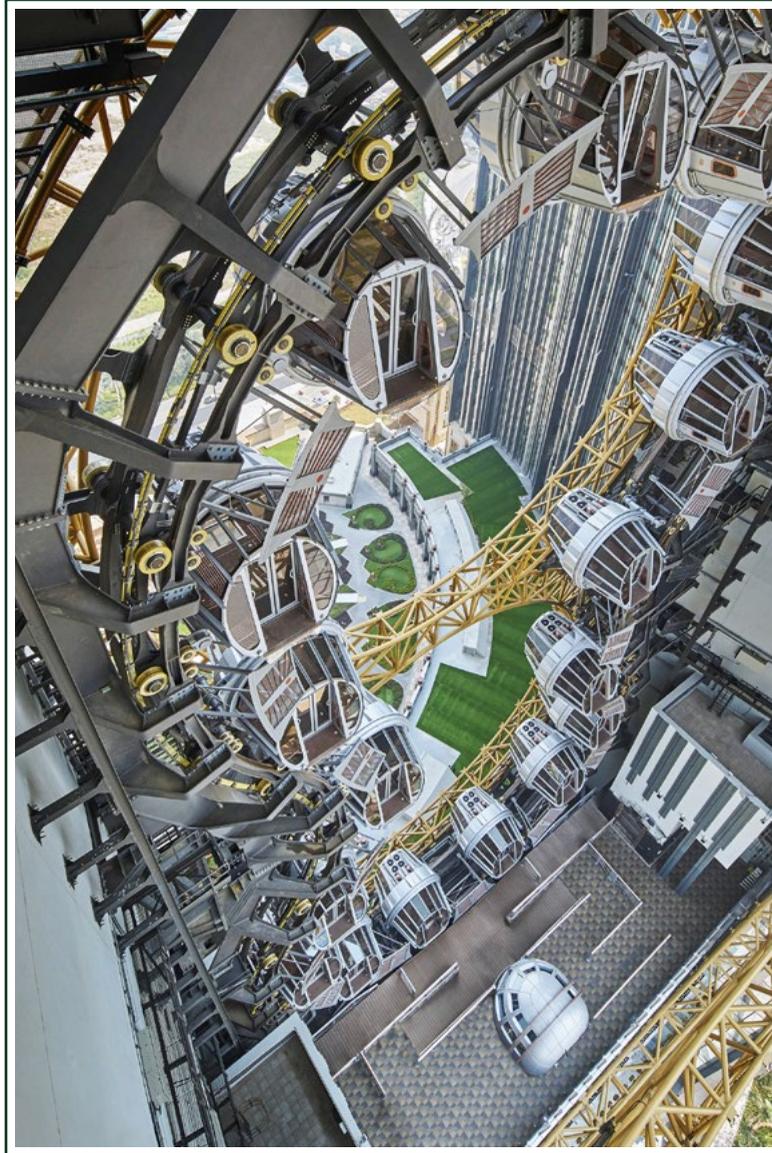
MRE エネルギー消費

MWh (メガワット時)

	2016	2017	2018
非持続可能資源からの燃料消費	55,170	55,765	74,208
持続可能資源からの燃料消費	-	-	-
非持続可能資源からの電力消費	423,089	409,666	-
持続可能資源からの電力消費	-	-	431,060
総エネルギー消費	478,260	465,430	505,269
床面積排出原単位 (1平方フィート)	0.038	0.037	0.036

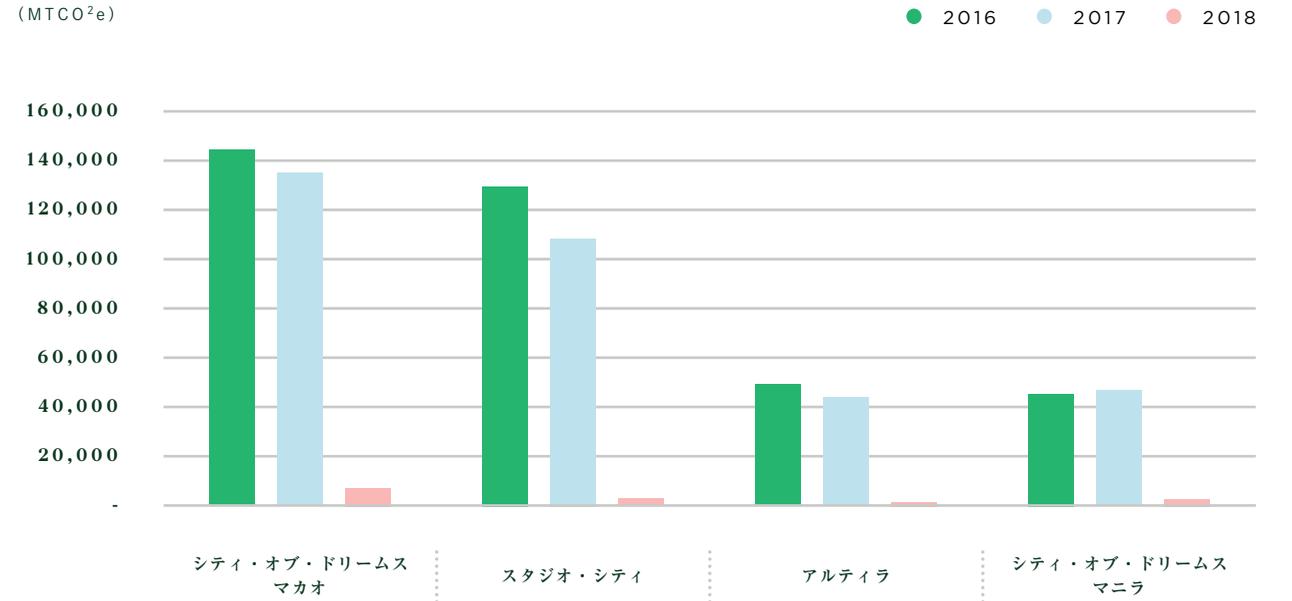
各項目の合計値における誤差は四捨五入によるものです。総床面積 (GFA) は平方フィートで測定され、次の施設を含みます: シティ・オブ・ドリームス マカオ、アルティラ・マカオ、スタジオ・シティ、モカ・クラブ、シティ・オブ・ドリームス マニラ、メルコリゾートおよびメルコ・インターナショナルのオフィス





スタジオ・シティ
Golden Reel

リゾート温室効果ガス排出量
(MTCO₂e)



エネルギー消費量の削減

排出量を削減するためにエネルギー効率化を常に推奨しています。2018年に私たちは詳細なエネルギー監査を実施し、全てのリゾートの環境ロードマップを作成しました。2018年のハイライトは以下の事項を含みます。

• エネルギー効率の良い照明の発展

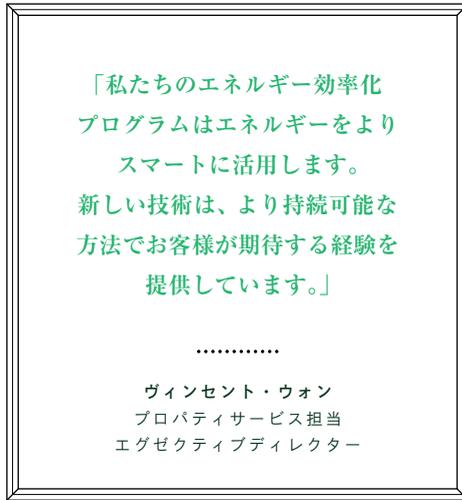
私たちはエクステリアとインテリアの照明の両方にエネルギー効率の良いLED照明の導入を続けています。新築あるいは改装された全てのスペースでは最新技術のLEDが使用されています。シティ・オブ・ドリームス マニラの駐車場では約4,300個の照明設備のうち70%以上が改装されており、毎月約27,700 kWhの節電を実現しています。

• センサーの利用拡大

アルティラ・マカオの屋外照明器具やホテルの全社員のためのエレベーターホール、そしてシティ・オブ・ドリームスやスタジオ・シティのハート・オブ・ハウス内の優先スペースに、センサーを設置しました。これにより、ライトは必要な時のみ点灯するようになります。

• 建物管理システムの最適化

他の節減を実現する場所を特定するためにマカオおよびマニラの事業地で建物管理システムを最適化し、個々のサブメーターからデータを集めてエネルギー利用と温度を記録しています。

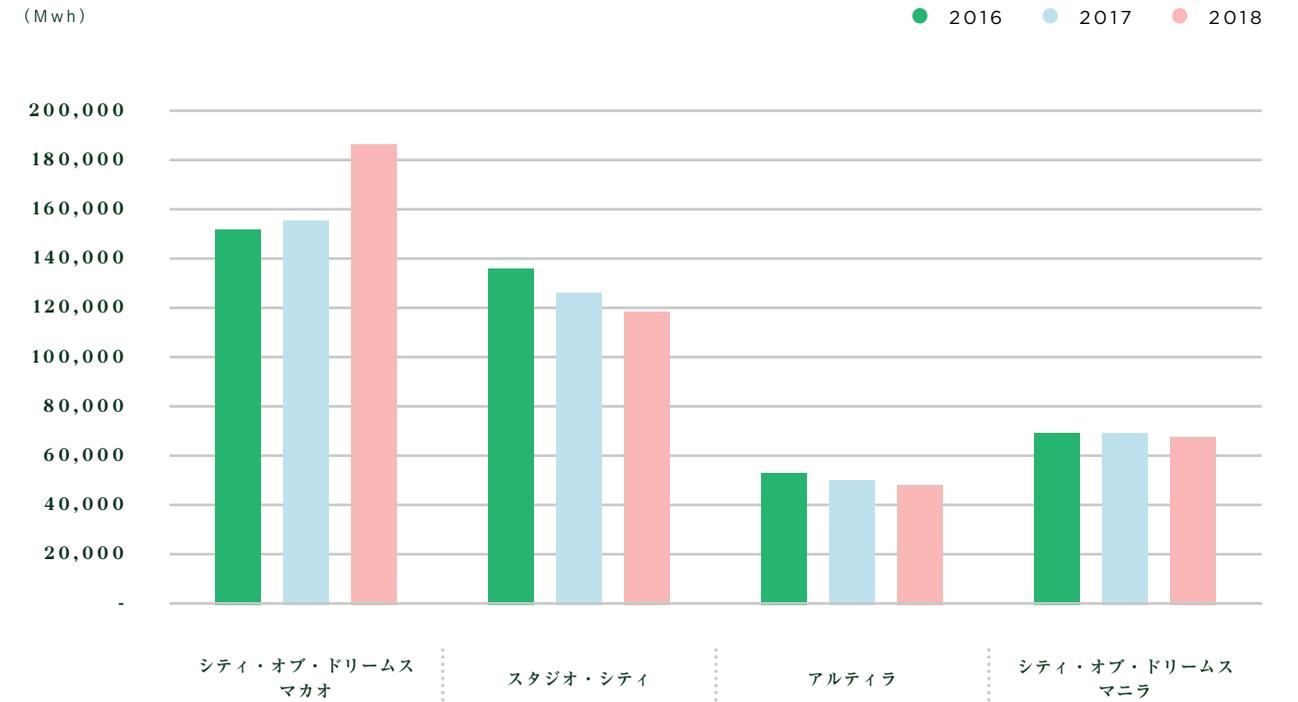


.....
モーフィアスのオープンに伴いエネルギー消費量が著しく増加したシティ・オブ・ドリームス マカオを除く3つのリゾートでは、2016年から2018年にかけて、エネルギー消費量を平均して10%削減しました。

私たちは、2018年にエネルギー効率の改善のための取り組みが認められ、スタジオ・シティがCEMの省エネルギー優秀賞を受賞したことを誇りに思っています。2016年以降、当社のリゾートにおける全体の電力使用量が13%減少しました。

リゾートの購入電力消費量

(Mwh)



再生可能エネルギーへの移行

これからは再生可能エネルギーの時代です。私たちは導入の加速を後押しするため、事業エリアの再生可能エネルギー市場に投資を行い、特に初の大規模なオンサイト太陽光発電プロジェクトによってマカオを牽引しています。

加えて、EAC や PowerPlus の購入を通じて、使用電力の100%をすでに再生可能エネルギーから調達しています。

マカオ最大のソーラーアレイ

マカオのシティ・オブ・ドリームスとスタジオ・シティの30,000平方メートルほどの屋上スペースには、18,000枚を超える太陽光パネルが設置されています。これにより年間770万 kWh のエネルギーを生み出すことが可能となり、それは1,500世帯に電力を供給するのに十分な値です。

メルコはこのような大規模の再生可能エネルギー技術をマカオで初めて導入した統合型リゾートです。本格稼働の状態では年間6,000トン以上のCO2排出量の削減が可能です。これは、およそ26万本の木が1年間に吸収するCO2量に値します。

そしてこれはCO2排出量に限ったことではありません。このプロジェクトは、現地の再生可能エネルギー産業を育成することでマカオに良い変化をもたらす大きな可能性を秘めています。それが、パネルの設置に向け現地企業のマン・ロー・エネルギー (Man Io Energy) と提携を結んだ理由の一つです。

「中小企業である私たちが、マカオのゲーム業界およびホスピタリティ業界向けのこの先駆的なサステナビリティプロジェクトで、メルコと協力する機会を得ることができ大変うれしく存じます。このように大規模なスケールのシステムは今までマカオで見たことがなく、メルコとの継続的なパートナーシップを通じて、当社は持続可能なエネルギーの分野における先駆者としての基盤を確立するために必要となる貴重な知識と現場での経験を得ることができました。」

.....

サム・リウ氏
マン・ロー・エネルギーの事業開発担当ディレクター



シティ・オブ・ドリームス
Grand Hyatt Macau

再生可能エネルギー市場を刺激する

オンサイトおよびオフサイトの再生可能エネルギープロジェクトへの投資を増やす一方で、今すぐ環境に影響を与えたいとも考えています。

調達力を駆使するのは、メルコが変化を促進するために効果的な方法です。2018年にリゾートで使用した電力の全ては、中国とフィリピンの再生可能エネルギープロジェクトからの I-REC 規格（国際再生可能エネルギー証書規格）によって発行された EAC の購入から来ています。I-REC 規格は、現地の再生可能エネルギー市場をサポートしながら、信頼性の高い追跡システムを介して私たちの使用する電力が再生可能エネルギーであることを保証しています。

日本でも同様のスキームである PowerPlus により、日本の施設での電力消費を再生可能エネルギーの発電量と一致させることが可能となります。PowerPlus は、J-クレジット制度によって検証、合法化されており、J-クレジット制度とは独立した第三者による電気の生成と CO2 排出量の削減を保証する日本基準です。

乗用車フリートの電気化

小さな変化から、はるかに大きなインパクトを生み出すことができます。化石燃料、キッチンの天然ガス、そして私たちの乗用車フリートの中のディーゼルは、私たちの直接の CO2 排出量の3パー

セント以下です。しかしながら、2018年9月にマカオ最大となる20台のゼロエミッション電気バスの運転を開始したことで、温室効果ガスの排出量を削減するだけでなく、大気環境と従業員および地域社会の健康面も改善することができました。バスは、シティ・オブ・ドリームス、スタジオ・シティ、アルティラ・マカオリゾート間のゲストシャ



トルとして運行しています。それらは製造業者である鄭州市宇通客車 (Zhengzhou Yutong Bus Company Limited) とのコラボレーションであり、より環境に優しいマカオにするためのさらに大きな政府のコミットメントを支持しています。

未来のリゾートへのビジョン

私たちの新しいリゾートは、環境に良い影響を与えるさらに大きな機会を提供します。そして私たちは最高水準の環境的サステナビリティに合わせてリゾートをデザインすることにコミットしています。持続可能なデザインを作る機会や将来の認証の可能性を確実に特定するために、新しい建物のデザインは世界的に認められている持続可能な建築確認によって通知されます。

マカオのスタジオ・シティリゾート開発の第2フェーズに対する私たちのビジョンの特徴は、900のホテル客室とスイートルーム、アジアで最大のウォーターパークの1つを含むノン・ゲーミングのエンターテインメントアトラクションというエキサイティングな組み合わせです。また、カーボン・ニュートラルと廃棄物ゼロという私たちの目標を支える、革新的なデザインも実装します。

私たちのデザイン哲学の中心である、温度快適性、音響性能、室内の空気質、そして自然採光への配慮により、お客様と社員の健康面、そして幸福感を促進します。

ASHRAE ベースラインと比較して、エネルギーパフォーマンスを20%向上させることを目標とします。達成するために、建物システムの効率とエネルギー消費量を正確に監視するためのサブメータリング、ならびに建物のファサードの熱特性と太陽光特性を強化します。

材料の選別と回収を最大限に行うために、リサイクル可能な材料の収集と保管のための専用エリアが建物の設計に組み込まれます。請負業者はまた、建設段階を通して材料の再利用、リサイクルおよび回収を促進する建設および廃棄物管理計画の実行を要求されます。



廃棄物ゼロのリゾート達成と アジアの循環型経済における リーダーシップへの貢献

メルコは2030年までに当社のリゾートからの廃棄物ゼロを達成することで、アジアの循環型経済運動のリーダーになることを目標としています。メルコにとっての「廃棄物ゼロ」とは、廃棄物を埋立地に送らず、焼却する際にエネルギーを回収することを意味します。

循環型経済とは、資源を長期間有効に利用し続けることによって無駄を排除する経済のことであり、私たちのビジネス全体への考え方に影響を与えるアイデアです。私たちはどの資源を使用し、どのくらいの量をどのくらいの期間で使うのか、そしてどのように廃棄するのかといった事柄にさらに焦点を当て、リゾートや経営を戦略的にデザインしていかなければなりません。

私たちは新しい解決策を見つけ、アジアにおけるゲームとエンターテインメントの未来を形作るためのビジネスのコアである革新的精神を駆使する必要があります。それによって、さらなる循環型経済への移行を先導することを目指しています。

廃棄物をゼロにするために

- 資源をどのように使うかを改善し、事業における無駄を排除する
- 無駄をなくし循環性を高める革新的なソリューションのためにサプライチェーンと提携する

しかし、これはメルコにとって新しいコンセプトではありません。当社の香港オフィスは2009年から2018年の間、10年連続で Wastewi\$e から「優秀」と評価されています。Wastewi\$e は廃棄物の削減、リサイクル、リサイクル製品の購入という3つの分野で評価を行っています。



廃棄物処理方法 (トン)

	2016	2017	2018
堆肥化	29	32	71
リサイクル	627	555	576
エネルギー回収を伴う焼却	11,892	11,680	12,423
償却	-	2	7
埋め立て	3,981	3,885	3,260
合計 (トン)	16,528	16,154	16,337

各項目の合計値における誤差は四捨五入によるものです。総床面積 (GFA) は平方フィートで測定され、次の施設を含みます: シティ・オブ・ドリームス マカオ、アルティラ・マカオ、スタジオ・シティ、モカ・クラブ、シティ・オブ・ドリームス マニラ、メルコリゾートおよびメルコ・インターナショナルのオフィス

廃棄物排出量

私たちの廃棄物の大部分はエネルギー回収で焼却されているので、埋め立て地を使うことができます。一方、堆肥化が増加していますが、廃棄物の埋め立てトン数は2016年以降、毎年減少しています。これらの傾向は、このセクションで後述する削減、再利用、リサイクルの取り組みを支えています。



廃棄プラスチックに対する取り組み

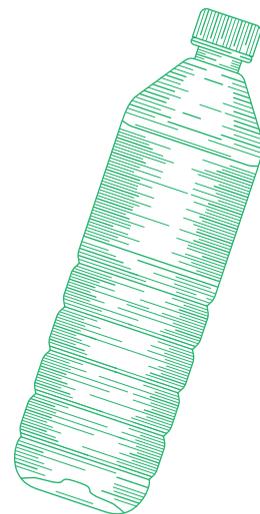
廃棄プラスチックは世界的な難題であり、志のある計画をもって対応することが求められています。問題をはらむ不必要なプラスチック製品全ての撲滅、私たちが必要とするプラスチックを確実に再利用可能、リサイクル可能、また堆肥化可能なものにするための改革、ならびにプラスチックを経済の中に維持する一方で環境からは排除するためのプラスチックの再利用、リサイクルおよび堆肥化に重点を置き、2018年より計画に取り組み始めました。メルコは最近、エレン・マッカーサー財団の「新プラスチック経済グローバル・コミットメント」に加入した初めてのホスピタリティ企業になり、プラスチック廃棄物への取り組みを強化しています。

まずは飲料用ストロー、飲料水用ボトル、および客室備え付けのアメニティの包装材に焦点を絞り、あらゆる使い捨てプラスチック製アメニティおよび包装材に関する取り組みも当社の業務全体に拡大していきます。

本活動には、当社の事業全体から積極的に社員が参加しており、また幅広いイニシアチブを伴っています。例えばペットボトル入り飲料水を例に見てみましょう。当社施設には100台以上のウォーターサーバーが設置されており、2017年以降、このウォーターサーバーにより500mlのペットボトル39万本以上が節約されていると推計できます。マニラおよびマカオにおいて、プラスチック製ボトル本体とキャップの大きさおよび厚さを削減し、

飲料水用ボトルを軽量化しました。ボトル重量を26%以上減少することで、年間100トンのプラスチックを節約することができ、これにより飲料水用ボトルの調達について、マカオにおいては約96%、またマニラにおいては90%に相当する量に対処しています。また、マニラで社員の教育訓練を実施し、2018年にはプラスチック製ボトルの一般廃棄物からリサイクルへの分別率100%を達成しました。3つのイニシアチブと1つの目標—それは飲料水用ボトルから出る廃プラスチックを減らすことです。

私たちは、このような小さな変更を数多く行っています。これらは互いに組み合わせるとときに大きな影響をもたらします。マニラでは、プラスチック製マドラーを木製に変更しました。コットン製のラッピングリボンについて、以前は二重にしていたのですが、アルティラ・マカオおよびモーフィアスにおいて一重にしました。ストロー、持ち帰り用容器、ゴミ袋、アイスクリーム用スプーン等のプラスチック製品については、より持続可能な代替製品を探すなど、活動を継続していきます。



食料廃棄に対する取り組み

記憶に残る豪華な食事は、メルコリゾートにお客様を引き付ける重要な魅力の一つです。有名シェフが手掛けるレストランに加えて、事業地全体で95以上のレストラン、カフェ、バーがあり、幅広い料理をお客様に楽しんでいただいています。社員食堂では、24時間休みなく2万1,000人以上の社員に食事を提供しています。社員食堂では、毎日配達される新鮮な果物や野菜を含む「ヘルシー・フード(健康的な料理)コーナー」を設けています。

堆肥化も食料廃棄削減に一役買っています。マカオでは1日に200kgの廃棄食糧を堆肥化しており、これは年間73トンに相当する量です。堆肥化により有機廃棄物を再利用することができ、CO2排出量およびその他の環境への影響を削減しています。シティ・オブ・ドリームス マニラでは、虫を飼育して卵の殻、野菜の皮、および庭木の手入れで出た枯葉等を分解し、ミミズ堆肥を生産しています。これを有機堆肥として当社の敷地で使用し、化学堆肥の使用を削減しています。

2018年にマカオのシティ・オブ・ドリームスおよびスタジオ・シティのハート・オブ・ハウス社員食堂で食料廃棄監査を実施し、当社のその他の事業地でも再現できる廃棄物削減の機会を特定することができました。2019年は、さらに効率的な食品生産および需要予測について情報提供の機会を探し求めてまいります。また廃棄食糧バルパーを導入し、廃棄物の効率的な分解を促進してまいります。



2018年リサイクル・再利用に関する
イニシアチブのその他の注目点

リサイクル



当社は「Nespresso capsule recycling program (ネスプレッソ・カプセル・リサイクル・プログラム)」に参加しています。

一部のカプセルはNVC Foundationの職人が手工芸品にし、健康、教育および生活面で家族を支援するために販売されています。

裁断して残ったカプセルは純アルミニウムにリサイクルされ、コーヒーの出し殻は地元の農家に寄付して堆肥として使用されています。

マカオのリゾート施設は、「Clean the World Asia (クリーン・ザ・ワールド・アジア)」イニシアチブに参加し始めました。

一部使用したせっけんを再利用して新品固形せっけんに変え、困窮している地域社会に寄付しています。

せっけんは、主にフィリピンに配布され、配布と同時に衛生教育も行う予定です。一部は、困窮している地元のマカオ住民や彼らの衛生教育プログラムのために残しておきます。

社員は、マニラ当社の「Soap for Hope (ソープ・フォー・ホープ)」プログラムでボランティア活動を行っています。

一部使用したせっけんを消毒および加工して、パートナーシップを結んでいる慈善団体に寄付しています。

リユース



ゲーム用カードは、マニラでは使い捨てとして扱いません。未配布のものを集めて、一組のカードとして再利用しています。

洗濯用プレス機で使用するパッドは、廃棄リネンを被せてパッドの寿命を延ばしています。

マカオでは3万枚の使用済みリネンが台風や清掃時の供給品、その他のニーズに再利用されています。

マニラでは2017年9月以降、6500枚以上の使用済みリネンを複数の組織に寄付しています。

Virlanie Foundationの社会的企業プログラムである「Likhaya」を通じて、当社の廃棄物の一部がフィリピンの家族を支援するために別の目的で使用されています。ブラカン州、キアボ地区、トンド地区に暮らす母親たちに代金を支払い、古雑誌、布類(制服、リネンおよびカーテン)、厚手のキャンバス地、大袋、段ボール、トイレトペーパーの芯、およびその他の廃棄物からエコバッグ、包装材、エコジュエリー、および工芸品を生産しています。製品は、企業の無料サンプルとして採用されたりバザーで販売するなどして、収益はストリートチルドレン向けの路上教育プログラムはもちろん、大人および子ども向け訓練センターの支援に活用しています



水

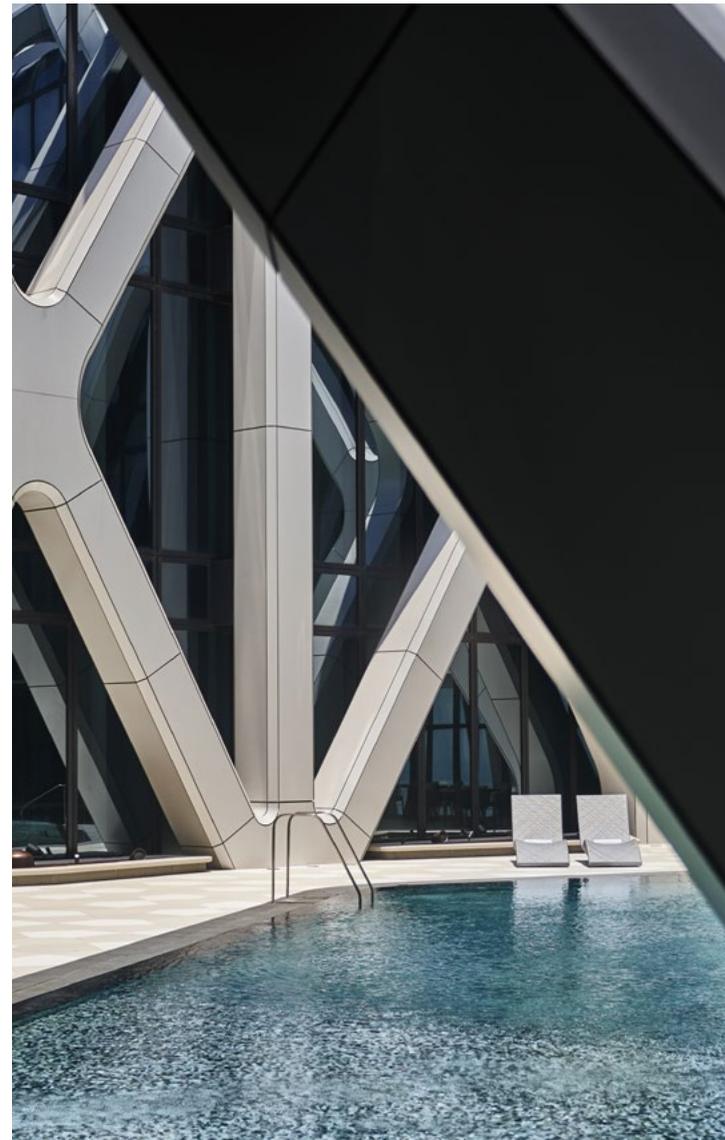
人口増加および気候変動は、水ストレスの問題が世界的に増加していることを意味します。私たちは、この貴重な資源を責任を持って使用することに全力で取り組みます。

水を大切に使用するため、当社リゾートには最新鋭の装置を導入しています。SYNERGY®システムは、化学物質の使用を最大で90%削減しながら水を浄化します。シティ・オブ・ドリームス内にあるザ・ハウス・オブ・ダンシング・ウォーターは、高性能濾過システムによりプール用水を無限に再利用することが可能となっています。

マカオのアルティラでは、客室のシンク、シャワーおよび浴槽から出る雑排水を処理およびリサイクルして水洗トイレに使用しており、水洗トイレに通常必要とされる真水を半分以上節水しています。

また、水の効率的使用に関する小規模な対策もリゾート全体で数多く導入しています。これには蛇口の自動センサー化、客室への節水トイレおよびシャワーの導入、ならびに灌漑用に雨水を溜める雨水回収システム等があります。さらに、プールやウォーターパークから水が蒸発してなくなるのを最小限に抑えるため、広範囲に植栽を施しています。行動を変えることもまた重要であるため、客室および公共区域を清掃する水の使用量に配慮するよう社員を教育しています。

過去3年にわたり、これらイニシアチブの結果から比較的一貫した水消費量データが得られました。当社のシティ・オブ・ドリームス マニラおよびスタジオ・シティのリゾート施設では、水の消費量が大きく削減され、2016年以降の減少割合はそれぞれ20%および9%を超えています。このデータは、これらの事業地において水利用率を改善するという当社の今後の計画を裏付けるものとなっています。



水の使用 (m³)

	2016	2017	2018
施設：			
シティ・オブ・ドリームス	1,072,140	1,078,463	1,302,178
スタジオ・シティ	1,026,695	981,723	937,636
アルティラ・マカオ	381,596	391,692	413,273
シティ・オブ・ドリームス マニラ	685,454	597,792	544,561
モカ・クラブ	60,694	61,175	48,603
事務所	5,338	5,615	5,798
日本	-	112	298
資源：			
都市用水	3,181,198	3,065,854	3,201,628
リサイクル用水	50,718	50,718	50,718
合計 (m³)	3,231,916	3,116,572	3,252,346
総床面積 (平方フィート) 分の水の原単位	0.256	0.247	0.230

各項目の合計値における誤差は四捨五入によるものです。総床面積 (GFA) は平方フィートで測定され、次の施設を含みます: シティ・オブ・ドリームス マカオ、アルティラ・マカオ、スタジオ・シティ、モカ・クラブ、シティ・オブ・ドリームス マニラ、メルコリゾートおよびメルコ・インターナショナルのオフィス

持続可能な仕入れ

当社の影響は、当社リゾートの枠を超えて波及しています。仕入れについては、当社の選択によって、環境的また社会的な貢献を増大できることが分かっています。

「購入する物品の選択を通して、
当社業務の枠を大きく超え、
社会的および環境的に
有益な変化を促進します。」

.....

オーガスタ・バルガス・ブラダ
グローバル・サプライ・チェーン
副社長

メルコリゾートが持続可能な購買をするということは、購入する財とサービスの影響についてより深く理解すること、ならびに環境面での影響を減らすために慣習を変えていくことを意味します。また、当社リゾートが地域経済およびそれに頼っている地域を支援することができるよう、地元のサプライヤーに投資することも意味します。

2018年、当社はコットン、清掃用製品、および魚介類の3つの重要な製品カテゴリーに関する持続可能な仕入れガイドラインを策定しました。今後、当該持続可能仕入れプログラムにその他の物品を順次追加していきます。

コットン

—

お客様に上質な睡眠をお約束するため、主に客室用の高品質ベッドリネンおよびタオル用に毎年コットンを大量に調達しています。世界のコットン業界に関連する環境的影響を軽減するために、メルコリゾートは持続可能な成長、収穫、および製造慣習を促進するコットン製品の仕入れに尽力します。

2018年、OEKO-TEX® 認定コットン製品に加え、Better Cotton Initiative (ベター・コットン・イニシアチブ) からのベター・コットンの調達を当社ホテルで積極的に支持する、持続可能なコットン仕入れガイドラインを開始しました。STANDARD 100 by OEKO-TEX® 認証は、当社で使用する製品が有害物質に関する試験にクリア済みであることを保証しており、宿泊者の安全が第一に考えられている安心感をお客様に提供しています。

2018年末までに、当社はすでに OEKO-TEX® に関して大きく前進しています。

- マカオのリゾート内では、ベッド用リネンおよびタオルの容量の95%以上が STANDARD 100 by OEKO-TEX® 認証を取得済み
- 全事業所を通じて、当社で使用するベッド用リネンおよびタオルの容量の70%以上が STANDARD 100 by OEKO-TEX® 認証を取得済み

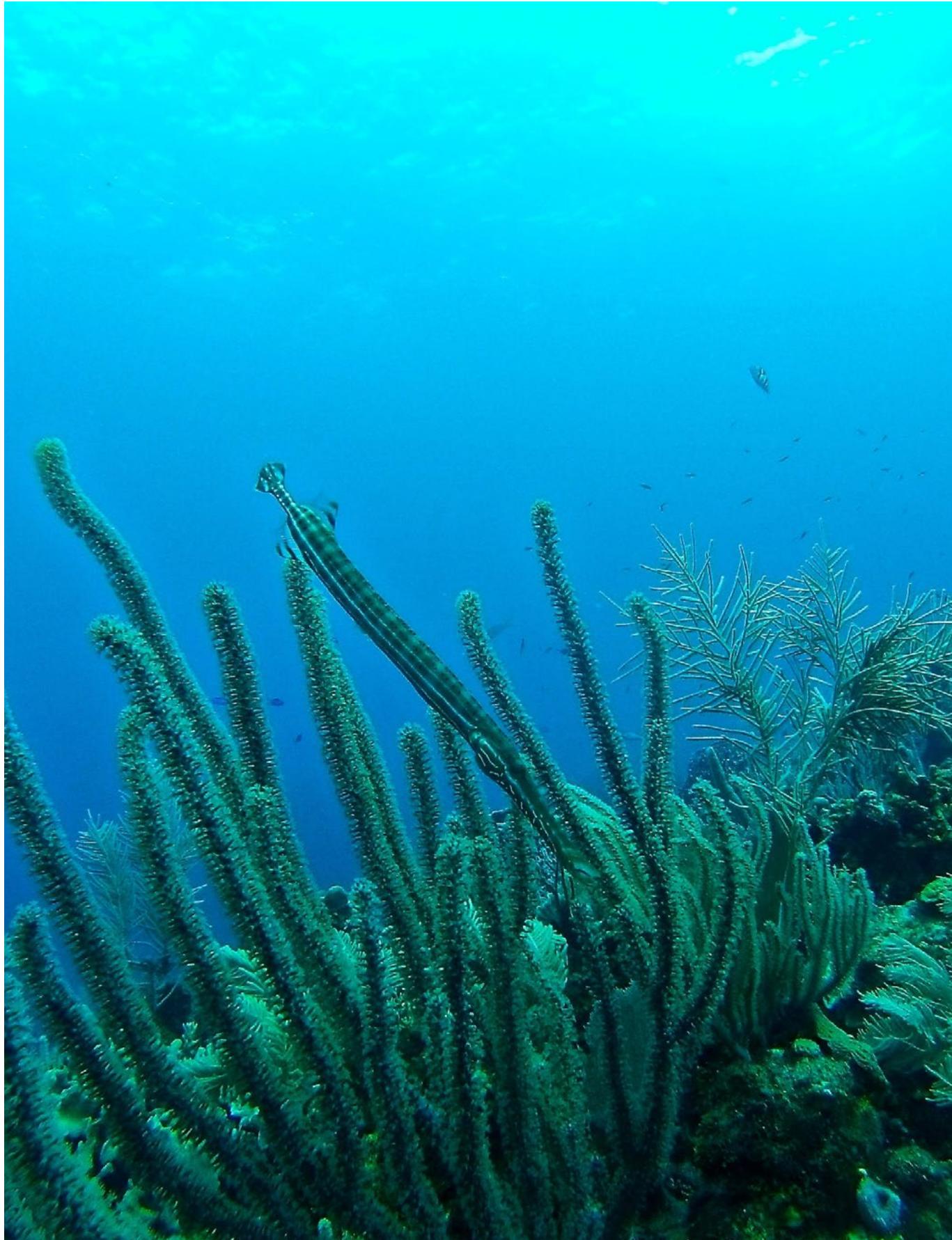
当社は、2030年までに当社で使用するベッド用リネンおよびタオル全てを OEKO-TEX® の認証を受けたサプライヤーから仕入れたベター・コットンにすること、また同期限までに当社リネンおよびタオルの半数について、ベター・コットンを仕入れることを目標としています。

Better Cotton Initiative は、
環境、農家コミュニティおよび
コットン生産地域の経済の
測定可能かつ継続的な改善を
促進するため、コットン業界を通じて
現場から店舗へ人と組織をつなげます。



BCIは世界最大のコットン持続可能性プログラムで、大判のバスタオルを21億枚製造するのに十分な量を生産しています。BCI農家は2016～2017年にベター・コットン・リントを330万メートルトン生産しました。当社は、BCIメンバーとなった接客サービス業界初の企業となり、このイニシアチブに対する当社の先導的な貢献を示していることを誇りに思っています。





清掃用製品

2018年、当社は使用している清掃用製品を全て見直し、バイヤーに対してガイドラインおよび持続可能性評価スキームを導入しました。当該ガイドラインにおいては、品質は維持しつつ、環境および人体の健康に影響の少ない製品を優先することを記載しています。

当社は、環境および人体の健康に有害な化学物質を含む製品は避け、GreenKey（グリーンキー）および GreenSeal（グリーン・シール）等の国際的に認知されているエコ表示が付いた製品ならびに生物分解されやすい製品を選ぶようバイヤーに働きかけています。2018年、モーフィアス、ヌワ、シティ・オブ・ドリームスのカウントダウン、およびスタジオ・シティ・ホテルはグリーンキー賞を受賞しました。この賞を獲得したことにより、グリーンキーのブラックリストに掲載されている有害な化学物質を使っていない清掃用製品の数を増やすために当社が継続的に取り組んでいることを当社の従業員およびお客様に保証します。

すでに当社は国際的に認知されているエコ表示が付いた製品を多く使用していますが、今後もガイドラインによって、環境にとって望ましい製品の購入範囲が拡大していきます。

使用する清掃用化学製品の種類に加え、当社の清掃業務に良い影響を与えるテクノロジーについても注目しています。

どんな解決策を実行するにしても、当社は常に、清掃用製品の適切な取り扱い、使用、保管および廃棄に関する社員研修を行います。この研修により、社員自身および周囲の人の身を守るための知識が確実に備わります。

シーフード

健康な海は、海洋生態系およびそれに頼って生活している地域の双方にとって重要です。当社リゾート全体のレストランおよび社員食堂にて提供するため、世界中から高品質の魚介類を大量に調達しています。持続可能な水産会社および漁場から魚介製品を購入するという有益な選択をすることにより、当社は魚資源および海の健康について、責任ある管理を促進する役割を果たすことができます。

当社の最新の持続可能な仕入れガイドラインには、海洋管理協議会 (MSC) および水産養殖管理協議会 (ASC) または養殖業最善慣行 (BAP) の認証を受けた魚介類を優先させることの概要が述べられています。また、当社は漁業・養殖業改善プロジェクトを通じて仕入れる魚介類か、信頼できるシステムにより推奨されている魚介類を高く評価しています。これらのガイドラインの情報を提供することによって、提携するサプライヤーも当社事業のために認証を受けた製品を仕入れることができます。

当社で購入する MSC 認証を受けた魚介製品がサプライチェーンの各段階を通じてたどった加工工程、流通経路等を追跡可能であること、ならびに認証を受けていない製品と区別されていることを保証するため、メルコは MSC 生産・流通・加工過程の管理 (CoC) 認証を受けるために尽力しています。また、当社サプライチェーンおよびレストラン従業員に対して2019年初旬より MSC CoC に関する研修を行っており、従業員が魚介類に関してより持続可能な選択を可能にしています。その他のトピックに関しては、本研修は認証の背景にある原則を取り扱い、当該地域の現 MSC CoC サプライヤーを提示し、また特定種の仕入れに関するワークショップをもって完了します。

2018年、当社は持続可能な魚介類の購入率を上げるために取り組み、当社の取り組みを支援してくれる多数の優先サプライヤーと提携しました。MSC CoC 認証を取得し、当社の実績を報告できることを楽しみにしております。

OUR SYSTEM
.....
FOR SUCCESS

成功に向けた当社のシステム

THE INDUSTRY'S NEW LEADER
..... IN
RESPONSIBLE GAMING

責任あるゲーミングにおける業界の新しいリーダー

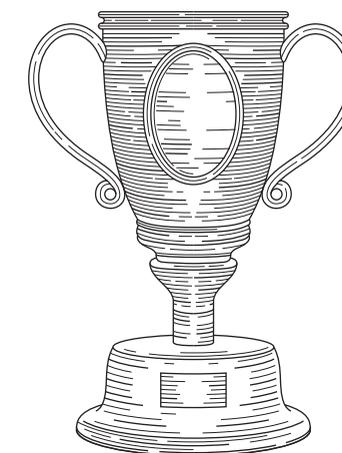
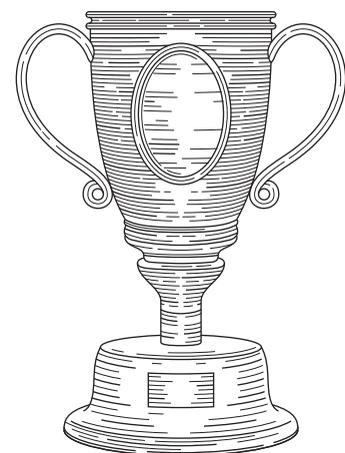
TECHNOLOGY
.....
& PROCESS

技術とプロセス



◆ 責任あるゲーミング ◆

05



COMMUNITY AWARENESS & ENGAGEMENT

成功に向けた当社のシステム

EMPLOYEE EDUCATION

社員教育

RESPONSIBLE GAMING

05 責任あるゲーミング

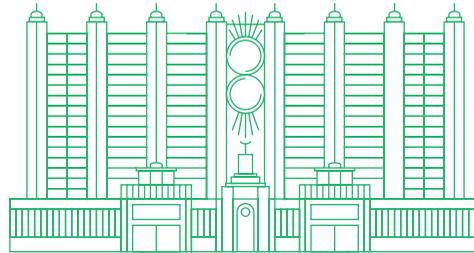
- 「私たちは常に業界の責任あるゲーミングに対する努力の最前線に立ち、助けが必要な人々を守るために、たゆまぬ努力を続けます。」 ローレンス・ホー（会長兼 CEO）

責任あるゲーミングにおける業界の新しいリーダー

責任あるゲーミングに対するメルコの積極的かつ体系的なアプローチは、業界を率いる技術をもたらし、決められた規制要件を上回るプログラムや戦略が取り入れられています。責任あるゲーミングは最優先事項であり、責任あるゲーミング文化を浸透させることは全社員の責務であり、私たちの努力は国際的にも地域的にも認められていると自負しています。政府およびゲーミング規制当局を尊重し、全面的に協力し、事業が行われている管轄区域で密接に連携します。

経営者の深い関与：会長兼 CEO が率いる運営委員会

メルコの責任あるゲーミング推進委員会は、2008年に設立されました。エグゼクティブ・スポン



サーであり、メルコの会長兼 CEO であるローレンス・ホーが、この委員会を個人的に率いています。

責任あるゲーミング推進委員会とその方針は全世界に適用され、現地の規制に従い、当社が事業を運営する全ての法域に適用されます。委員会は、全ての施設の社長全員を含む、(ゲーミング部門、ノン・ゲーミング部門の両方を含む)さまざまな部門の機能横断型のメンバーで構成されています。委員会は四半期ごとに開催され、戦略的構想を見直し、承認します。個々の作業委員会は、より頻繁に定期的集まり、構想を提案し実行します。

責任あるゲーミング ・ 推進委員会 ・

エグゼクティブ・スポンサー	会長兼 CEO ローレンス・ホー				
エグゼクティブ・チャンピオン	取締役副社長兼人事 / CSR 最高責任者 アキコ・タカハシ				
委員会議長	上級副社長、 ゲーミング運営	副社長、 テーブル・ゲーム	副社長、 セキュリティ活動		
委員会メンバー	施設社長	ビジネス開発	法務	オペレーション 規制調整	セキュリティと 監視
	ケージ、 カウントと クレジット	通信	ラーニング・ アカデミー	人事	財務
	カジノ マーケティング	企業リスクと 調査	モカ・クラブ	戦略と分析	テーブル・ ゲーム
	情報技術	ゲーミング機器	交通	ホテル・飲食	VIP サービス



賞と表彰

ソーシャル・レスポンシブル・オペレーター・

オブ・ザ・イヤー 2019

インターナショナル・ゲーミング・アワード

2017年

マカオビジネスアワード

企業の社会責任（責任あるゲーミング）

最優秀金賞：審査委員会は、地域のビジネスリーダーと学者によって構成されました。

2014年および2016年

責任あるゲーミング知識大会 優勝

この政府主導の大会は3年間にわたり開催されましたが、メルコはそのうちの2年において、マカオのゲーミング事業者で唯一の勝者となりました。

2017および2018年

責任あるゲーミング トレーナー研修 優秀賞

メルコのトレーナーは2年連続で、この政府主導のマカオ責任あるゲーミング協会からこの賞を受賞しています。

成功に向けた当社のシステム

メルコの世界規模での責任あるゲーミング戦略は、グループ全体で包括的なフレームワークが確実に実施されるように、3つの重点分野に分けられます

• プロセスと技術

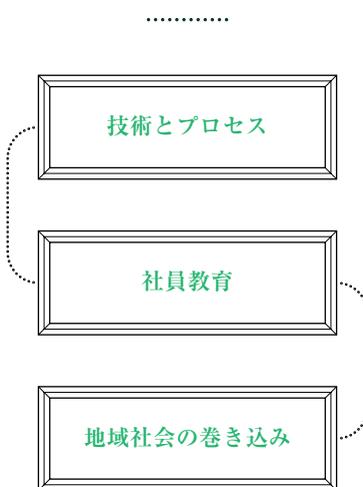
責任あるゲーミングのための差別化された技術を革新し実行する。

• 地域社会の巻き込み

地域社会との関わりを通して責任あるゲーミングを推進する。

• 社員教育

社員教育による「責任あるゲーミング」の拡大。



技術とプロセス

顔認証

2016年に、メルコは自己排除を支持し、マカオのカジノエリアへのあらゆる入り口にリアルタイムの顔認識セキュリティシステムを導入したアジア初の事業者となりました。

それ以来、メルコの技術は進化しており、2019年にマカオとマニラの両方で最新世代搭載のシステムを導入する準備をしています。

メルガード - 次世代の技術

メルガードは、メルコが開発した世界初の「生体認証インテリジェンス・システム」です。この技術は、データのプライバシー要件に従いつつ、生体認証指標を用いて入場制限された個人のカジノへの入場を防ぐ（自身による入場制限を含む）ものです。

日本における事業を見越して、統合型リゾートのカジノエリアへの入場者を認証する手段として「マイナンバー」カードと一緒にメルガードを使うことを計画しています。



コミュニティの意識と 巻き込み

当社はマカオ政府が事業者に対して要求する観光客への責任あるゲーミング情報の表示に従うだけでなく、マカオの地域社会の意識を高めるための取り組みを進めています。

マカオにおける公共サービス CM

メルコはマカオの制作会社と提携してテレビCMを制作し、責任あるゲーミングの認知度を高めました。このCMは、ゴールデンタイムの視聴時間中に、Teledifusão de Macau (TDM)で放映されました。このように責任あるゲーミングに関する公共サービスの映像の制作費を負担して制作・放映するカジノ運営会社は、マカオではメルコだけです。

女性と責任あるゲーミング-「生きる芸術」 ワークショップ

この一連のワークショップは、当社が事業を行っている地域社会の女性に対して、責任あるゲーミングに関する情報を与え、支援するというものです。責任あるゲーミングのカリキュラムには、フラワーアレンジメント、ギフトラッピング、料理などのライフスタイルに関連するトピックが組み込まれています。このプログラムは2018年に始動し、最初のワークショップは地元NGOと共同で開催されました。

肯定的なゲーム態度の推進

映画制作の目的は、ゲーム実務家、特にディーラーたちにプラスの価値を植え付けることでした。観客を魅了するための媒体として映画を使用することは、責任あるゲーミングにおける革新的なアプローチで、70人のメルコ社員がキャストに志願してくれたことをとてもうれしく思っています。

メルコはこのプロジェクトを財政的に支援し、ストーリー制作、台本作成および撮影場所を提供しました。また、このプロジェクトがマカオの地元クリエイティブアート産業の発展に確実に寄与するように配慮しました。この映画は、地元社会とマカオ政府から大きな評価を受けました。

大学や研究機関との協力

メルコはゲームに関する研究と教育を支援し続けています。責任あるゲーミングの研究にすでに65万ドルを寄付しました。またマカオ工科大学と共同で研究センターを設立し、マカオ大学の商業ゲーミング研究協会にも寄付しました。





CEOローレンス・ホーと従業員
従業員 RG ブースで

社員教育

メルコは責任あるゲーミングに関する社員の教育に多大な投資を行っており、責任あるゲーミングに関する研修は、ゲーミング、ノン・ゲーミング、また管理職、非管理職に関わらず、全てのメルコ社員に対して必須となっています。

責任あるゲーミング研修プログラム

当社の責任あるゲーミング研修プログラムは、積極的かつ体系的なアプローチを採用し、進歩しながら知識の習得を図っています。私たちは責任あるゲーミング研修を真剣に受け止め、責任あるゲーミングが、ゲーミングかノン・ゲーミング、管理職か非管理職に関わらず、全員の仕事であるという当社の哲学のもと、実施しています。2009年以降、責任あるゲーミング研修は69,326席を埋めました。

リーダーシップ・フォーラム

600人を超えるメルコ経営陣が、責任あるゲーミングに特化したリーダーシップ・フォーラムに参加しました。講演者やゲストには、政府および責任あるゲーミングの主な教育専門家が含まれていました。主賓は、中央人民政府、マカオ特別行政区の連絡事務所経済部長のリウ・ビン氏でした。

責任あるゲーミングに対する啓発活動

責任あるゲーミングに対する啓発活動が、当社のリゾート施設で2~3カ月ごとに開かれます。これらの活動は、社員を巻き込むのに不可欠なものです。同活動の結果、政府主導で行われた責任あるゲーミング知識大会で2度勝利しました。これまでに、6万5,000人以上の社員が参加しています。これらの活動はハート・オブ・ハウスで行われ、インタラクティブかつ楽しんで参加できることを目指しています。会長兼代表取締役、各施設の社長、その他管理チームのメンバーが出席します。

責任あるゲーミング活動には、以下の内容が含まれます。

- 地元 NGO との共催による「ゲーミング従業員の家 (Gaming Employees Home)」のロードショー；
- 年次ナレッジコンテスト
- 年次写真コンテスト
- ゲームのブース



◆◆◆
PRIDE IN THE
.....
ORGANIZATION

組織に対する誇り



◆◆◆
WORK ENVIRONMENT
.....
'VALUED AND CARED FOR'

労働環境 - 「評価され、配慮される」



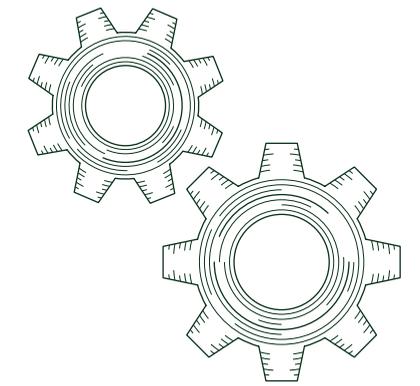
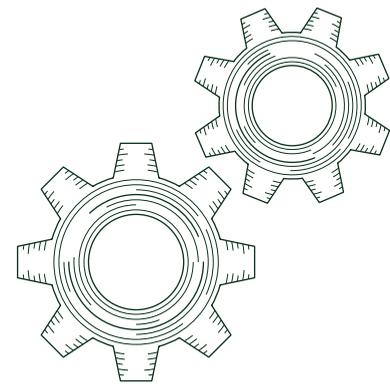
QUALITY OF LIFE
生活の質

CAREER OPPORTUNITIES
キャリア機会

人々

06

◆◆◆ FOSTERING A DIVERSE WORKPLACE ◆◆◆
多様性のある職場の促進
.....
KEEPING OUR COLLEAGUES AND GUESTS SAFE
当社従業員およびお客様の安全の維持



PEOPLE

06 メルコリゾートの従業員

- 「この事業の活力の源は人です。シティ・オブ・ドリームスでは8,000名以上が働いており、当社をよりよく改善するために、私は常に従業員の視点を持ち、彼らの意見を得る方法を探しています。」 シティ・オブ・ドリームス社長 デイビッド・シスク

当社で働く従業員および当社の社風こそが、当社の成功、そして当社リゾートにおいて日々私たちが作り上げる上質なゲスト・エクスペリエンスを促進する主たる要素となっています。従業員に選ばれる、かつ従業員が働き続けたいと思う雇用主であるようメルコリゾートは尽力しています。会社が社員のことを大切に扱えば、社員はお客様に丁寧に接客してくれるとローレンス・ホー会長兼CEOは確信します。

当社のプレミアム・ラグジュアリー・セグメントの意欲的なブランド・プロミスと連携した素晴らしい社風を私たちは作り上げています。当社社員が提供する快適なサービスは、構造的および体系的な研修プログラムを通して実現しています。

スキルの高い社員を引きつけて定着させるために、メルコは以下の点で競合他社と差別化を図っています。

- 組織の評判および成功に対する誇り
- キャリア開発の機会
- 評価されている、配慮されている、また自身の仕事ぶりについて認められていると従業員が感じる職場環境
- 生活の質
- 安全かつ健全な労働条件

当社の給与体系は他社に引けを取らず、実績に対する報酬もあります。当社は社風で差別化を図っています。

組織に対する誇り

メルコリゾートは、世界に通用するおもてなしのキュレーターとして誇りを持っています。私たちは、最高の状態で働きたいと望む人材がキャリアを形成する場所としてメルコを位置付けています。当社リゾートは、ミシュランガイドの星やフォーブスの5つ星を獲得したレストランや施設を有しており、そうした国際的評価を得ている会社で働くことを当社社員は非常に誇りに思っています。

2016年にウイリス・タワーズワトソンが実施した当社社員の調査によると、**実に80%がメルコリゾートで働くことを誇りに思っています。**

私たちは、優れた社風を築くため真剣に取り組んできました。当社の最高レベルのラグジュアリーとサービスは、当社のブランドサービス基準と連携した非常に構造的な研修システムおよびプログラムを通じて実現しています。

取り組み例

参加必須のオリエンテーション
配属された部門で働き始める前に、全社員が参加する入社式

**「My first 90 Days (最初の90日間)」
統合プログラム**
各部門に合わせてカスタマイズされた専用プログラムで、必要な知識、技術および経験を確実に理解してもらうための構造的な統合プロセス。これにより、定着率および生産性が向上すると当社は確信しています。

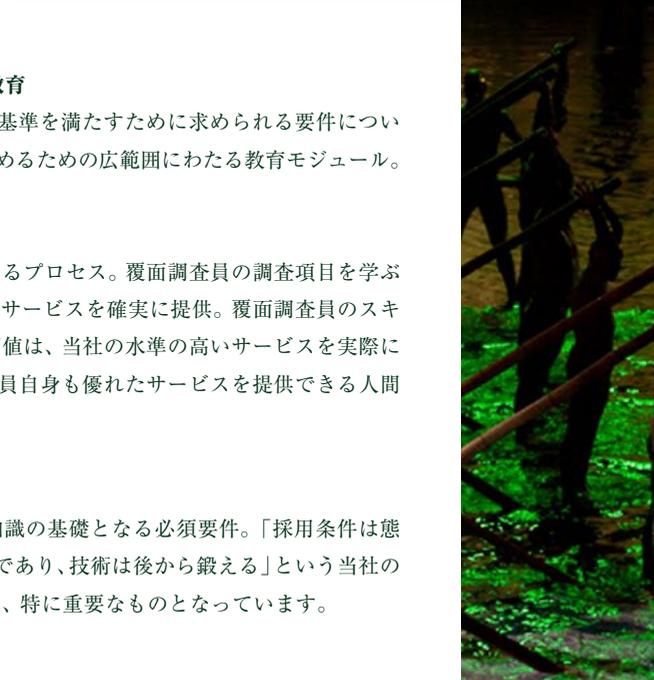
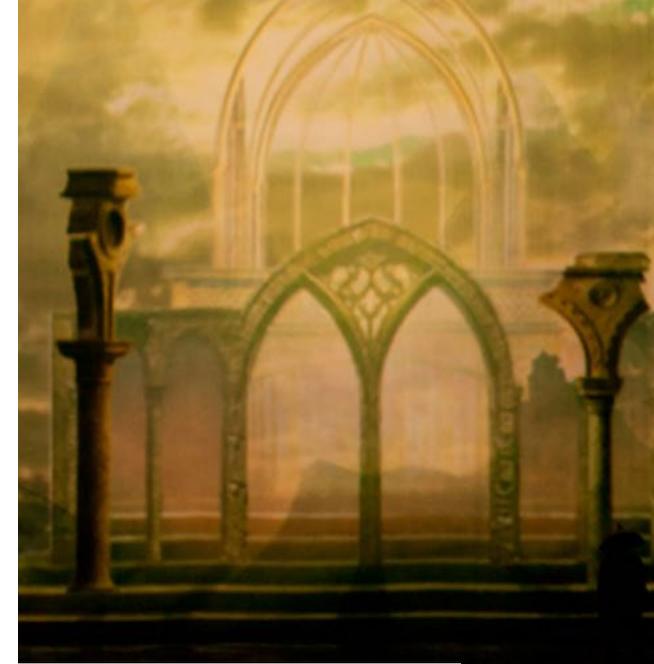
カスタマイズされた顧客ブランドサービス教育
当社の顧客ブランド、つまり「当社のブランドが象徴するもの、自分にとっての意味、および自分がなすべきこと」を社員に確実に理解してもらうための教育プログラム。2018年、最高クラスのモーフィアス・サービスブランド教育を開始。

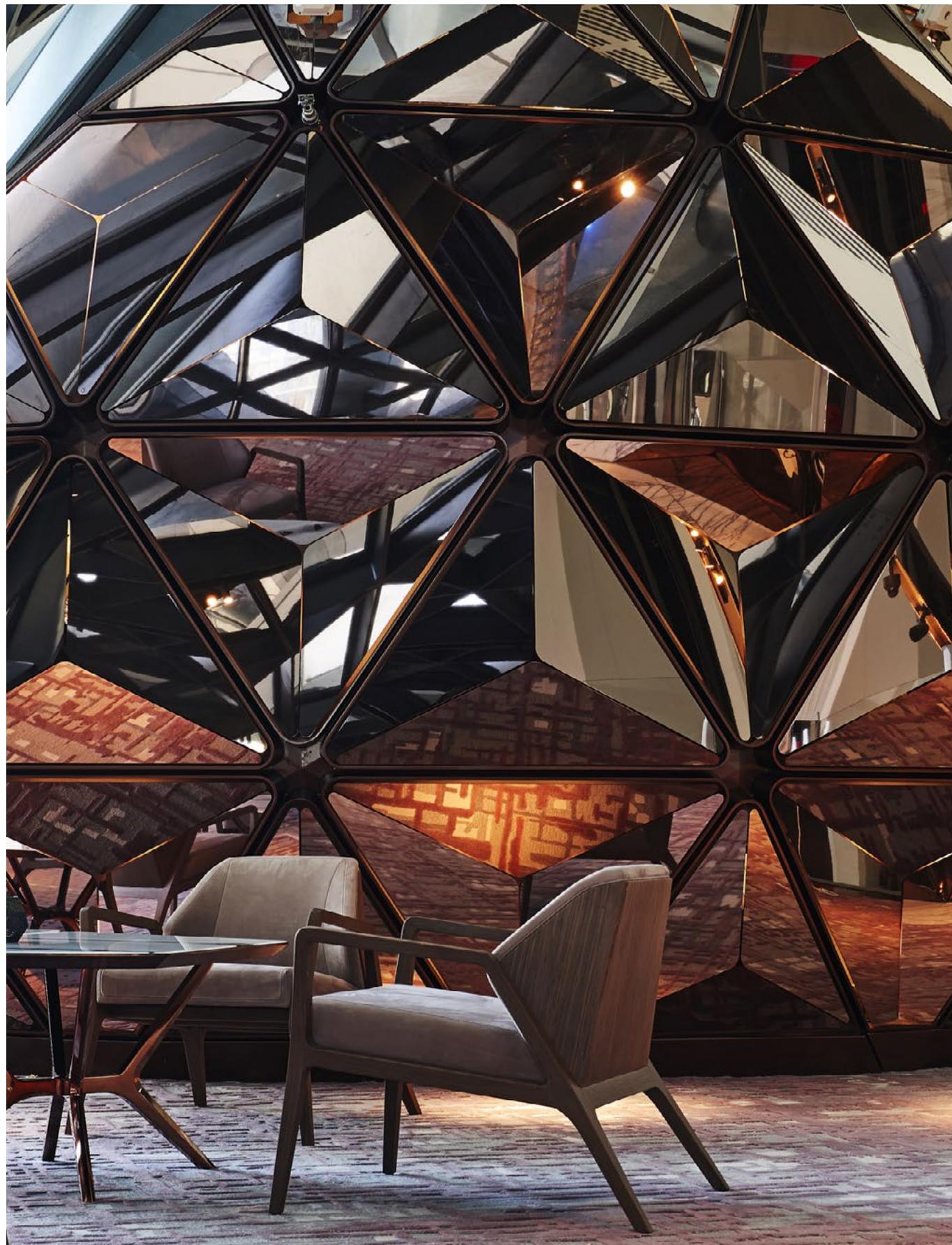
メルコ・コア・サービス基準
基本的なサービス行動に対する一貫した取り組みに重点を置いたサービス教育モジュール。参加必須のオリエンテーション・プログラムの一部として実施。

「フォーブス」基準教育
フォーブスの5つ星基準を満たすために求められる要件について、社員の意識を高めるための広範囲にわたる教育モジュール。

覆面調査
当社の水準を測定するプロセス。覆面調査員の調査項目を学ぶことで、水準の高いサービスを確実に提供。覆面調査員のスキルを習得する付加価値は、当社の水準の高いサービスを実際に経験することで、社員自身も優れたサービスを提供できる人間になれることです。

技能的スキル研修
実践的なスキルと知識の基礎となる必須要件。「採用条件は態度、素質および印象であり、技術は後から鍛える」という当社の採用理念の観点から、特に重要なものとなっています。





キャリア機会

最高の逸材にとって魅力的で、長く働いてもらうためには、キャリアの方向性および成長の機会が不可欠であると私たちは確信します。この分野における当社の取り組みを下記に例示します。

社内キャリア機会

メルコリゾーツは、社内での機会を通じたキャリア開発を促進しています。当社の方針により、欠員が出た職務についてはその大部分を社内から補填し、また業務スキルが同程度である場合は、社内の候補者を優先することを義務付けています。「態度、素質、および印象で採用し、技術を鍛える」が当社の採用理念です。この取り組みは、特定の職種の経験よりも転換可能な特性を重視しているため、機能横断的なキャリアパスが促進されます。

当社は才能にあふれ、熱心に仕事に取り組む社員を定着させたいと願っています。従って、競合他社に転職しなくてもキャリアアップができると社員が感じる事が重要です。2018年、欠員の出たポストのうち40%にメルコグループ内の社員が配属されました。開業以来、当社は2万6,250件の昇進および異動を行っています。

「社員の競合他社への転職を認めるよりも、当社他施設へ配属した方が良い。」
社内キャリア方針の取り組み

ラーニング・アカデミー — マカオ初の社内アカデミー —

メルコのラーニング・アカデミーは生涯学習の考えを採用しております。2009年の開校以来、マカオおよび香港の当社施設において5,325以上の講座を供給し、メルコの社員で51万8,000席以上を埋めました。ゲーミングおよびノン・ゲーミング、販売およびマーケティング、法律、サービス、言語、財務、コンピューター・アプリケーション、人事、リーダーシップ、ならびにライフスタイル等技術的なものを含め、多機能な進路のカリキュラムを提供しています。

基礎促進プログラム

メルコの基礎促進プログラム (FAP) は、自身の仕事の枠を超えた事業展望に対する社員の理解を高めるよう設計されています。短期または長期の配属を伴う、あるいは現在の役割および経験外の分野または技術に関する貴重な見識を得られる職業体験プログラムとなっています。

FAPにはさまざまな例があります。長期の例には、ディーラーが6カ月間にわたってホテル運営の現場で働いたり、フロントオフィスマネージャーがコンタクトセンター、予約、収益管理、飲食、マーケティングおよびパブリック・リレーションに携わるなど幅広い業務を1年間かけて体験するなどといったものが挙げられます。短期の職業体験としては、人材部門の専門職が自身がサポートする各部署で1日過ごしたり、パブリック・スピーキング等の分野における技術を伸ばすため特定の業務に配属されたりといったものがあります。

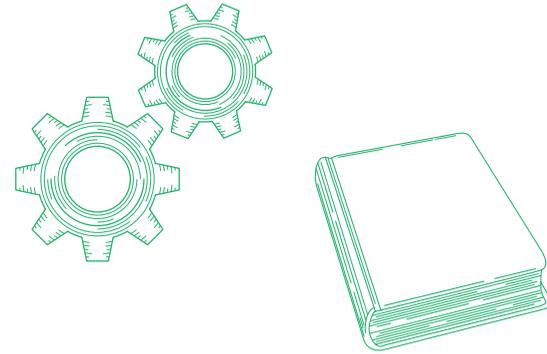
労働環境

「評価され、配慮される」

社員とコミュニケーションを取り、
耳を傾ける

—
当社は公式および非公式のさまざまな仕組みを導入し、社員から会社へのフィードバックの手段を多く持っています。

- 社員に対する意識調査
- さまざまな業務機能および特性を対象にした頻繁なグループインタビュー。2012年～2018年に、当社の Table Games Dealers（テーブルゲーム・ディーラー）のために1,296のグループインタビューが行われ、その際に出た提案の92%が採用されました。
- 業務に関する最新情報を共有し、チームメンバーの意見を引き出すために施設責任者が一度に約50人の従業員とコミュニケーションを取る「Meet management（管理者との対面）」セッション
- リーダーシップ・フォーラム
- 業績評価
- 当社の社員向け携帯アプリ、メルコ・トゥデイの「Talk to Management（管理者との対話）」機能
- 社員向けのコミュニケーション拡充（ニュースレター、携帯アプリ、ソーシャルメディア等）



困難に対する支援

—
当社の社員が健康問題、自然災害等の特別な事情を抱えている場合には、会社、当社会長兼 CEO および社員が一丸となって互いに支え合い、寄付を通して援助を行っています。

希望奨学金

—
奨学金がなければ必要な学位を取得できないと思われる、特別な事情を抱える社員に希望奨学金を提供しています。

ハート・オブ・ハウス

—
高品質のラグジュアリーなサービスを提供する立場として、当社会長兼 CEO は、会社が社員を大切に思えば、社員は丁寧に接客をしてくれると確信しています。通常、従業員スペースは「バック・オブ・ハウス」と言われますが、当社の成功にとって社員は心臓と同じくらい、なくてはならない存在なので、当社ではこの場所を「ハート・オブ・ハウス」と呼んでいます。



インターナショナル・プロパティ・アワードで
ベスト・オフィス・インテリア・マカオ（2017）を受賞



社員の仲間意識

—
社員が互いに結び付くことができるよう、社員向けのアクティビティを幅広く開催しています。2009年以降、1,200以上の社員向けアクティビティを開催しており、平均すると1カ月に10件のイベントが行われています。eスポーツ施設「マカオ・Eスタジアム」の2018年のオープンに際し、当社社員向けのトーナメントも開催しました。

生活の質

従業員にとって家庭およびワーク・ライフ・バランスが重要であることを当社は理解しています。これを促進するため、メルコは特別な行事に従業員の家族を招待し、下記のプログラムを実施しています。

家族行事

—
 • ファミリー・デー
 従業員の家族向けの行事

• 「ハート・オブ・ハウス」ツアー
 従業員が正当に評価され、配慮のある環境で働いているという安心感を家族および友人にご理解いただくためのハート・オブ・ハウスのツアー

• 家族向けの奨学金
 生涯学習を奨励するため、メルコリゾートはさまざまな奨学金を提供しています。これらの奨学金は社員、またその近親家族に対して支援させていただいています。

当社はツアー参加者に対してアンケートを実施し、メルコに対する考えがどのように変化したか調査しました。「良い」「素晴らしい雇用主である」という評価はツアーの前は59%であったのに対し、ツアー後、その割合は91%に増加し、当社の自信につながりました。

ワーク・ライフ・バランス

—
 ワーク・ライフ・バランスに重点を置き、支援する3つのスキームを実施しています。

• フレックスコンプレス
 社員の職務および業務ニーズに応じて、労働時間数を変えることなく、週の休日を増やすことができる柔軟な労働スキームを社員に提供しています。

• ストロベリー・ライフ
 本スキームを通じて、メルコの社員は自分の主な業務に専念し続けながら、パートタイムで働くことが可能です。日割り計算で常勤従業員の手当を受ける資格も認められています。

• ライフスタイル・プログラム
 メルコ・ラーニング・アカデミーが提供するプログラムを通じて、自己啓発を促進し、ライフスタイルを充実させる知識を育みます。

多様性のある職場の促進

多様性を受け入れることはメルコリゾートの指導原則の一つです。従業員の国籍は多岐にわたっているため、寛容かつ調和のとれた職場を築いていくことが不可欠です。平等な機会を与える立場である雇用主として、差別的な採用慣習は実施していません。

取締役会の多様性

影響力のある職務に就いている女性従業員

- 7名の女性従業員がメルコリゾート&エンターテインメント・グループ企業を監督する3つの委員会に所属しています。
- 当社執行委員会の25%が女性です。
- 最高幹部の役職の38%が女性です。
- 総合管理職の40%近くが女性です。



FRANCESCA GALANTE



DOMINIQUE MIELLE



STÉPHANIE CHEUNG



AKIKO TAKAHASHI



MARCELINA CRUZANA



LIBERTY SAMBUA



FRANCES YUYUCHENG

当社従業員および お客様の安全の維持

メルコリゾートの最重要課題は、安全衛生について考えるべき事柄を当事業のあらゆる側面に落とし込むことにより、従業員、お客様および請負業者の安全を保証することです。

当社の安全性に関する風土は役員が率先して築いていますが、自身の安全および周りの人の安全に対して責任を負うこと、ならびに常に安全かつ健全な職場環境を促進することを全従業員および請負業者に求めています。

当社の労働安全衛生(OSH)方針ならびに OHSAS 18001基準に基づいた適用可能な事項を対象に、研修およびモニタリングを頻繁に実施しています。当社が運営する施設のそれぞれに労働安全衛生委員会を配置し、月に1度安全管理に関する課題を検討しています。労働安全衛生委員会の責任は以下になります。

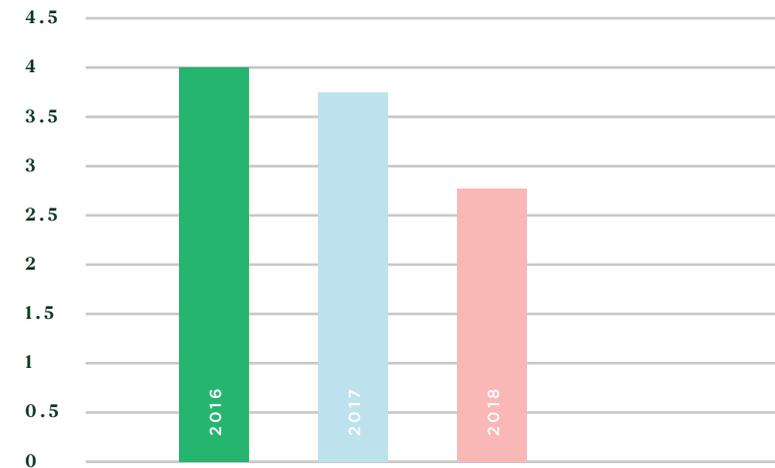
- OSH パフォーマンスの傾向の見直し、ならびに OSH に関する重大な出来事および事故のフォローアップ
- OSH の促進および意識向上のサポート、ならびに OSH に関する研修プログラム実施の支援
- OSH に関する監査および検査活動の調整
- 社員の OSH に関する問題および懸念に関する経営陣へのフィードバック、ならびに事故を減らす対策の実施

全新社員は OSH に関する入社後訓練を、また既存の従業員は OSH に関する再研修を毎年受けています。請負業者についても OSH に関するオリエンテーション・セッションを受けることを求めています。

メルコは、当社の統合型リゾートの全公共区域における安全に対する総合的な取り組みを導入しています。ホテル客室、エンターテインメント・アトラクション、お客様用エレベーター全機、統合型リゾートのメインエントランス等の重要な公共区域について、外部のリスクエンジニアが四半期に一度評価を行っており、これらの区域が国際安全基準を満たしていることを保証しています。また、各施設に緊急対応チームを配置し、現場に特化した計画については地元の緊急対応チームと連携しています。

標準産業測定基準および確立された目標により測定される全ての安全衛生指標について、当社はその予防に注力し、また継続的な改善に向けて努力しています。2018年、労働安全衛生局による当社の休業を伴う災害率は2017年からは3.7%、2016年からは4.0%減少し、3.2%となりました。2018年には当社では死亡災害はありませんでした。

2016年～2018年のメルコでの記録可能な傷病率 (TRIR)



食の安全

当社リゾートで提供するゲスト・エクスペリエンスの中核は国際レベルの食事です。マカオのメルコ・レストランは現在10のミシュラン・スターを獲得しており、これは他社に類を見ません。つまり、健康で安全な素晴らしい食が当社の社風に深く根付いているのです。お客様および当社従業員向けに食事を提供する場所全てにおける食の品質および衛生面について、メルコ・フード&ビバレッジ部門長および当社の厳しい訓練を受けたフード・セーフティ・チーム、ならびに HACCP 認証機関、マカオ特別行政区のフード・セーフティ・センター等の外部アドバイザーが定期的に評価および監査しています。

これらの対策により、2018年には食の安全に関して当社施設を全て検査したところ、罰金、刑罰あるいは警告につながる違反は発生しておらず、毎日の食事や社員食堂の安全衛生保証を維持しています。



CSR STEERING
.....
COMMITTEE

CSR推進委員会

PROGRAMS MACAU
プログラム - マカオ

..... ◆

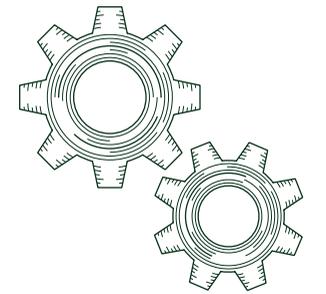
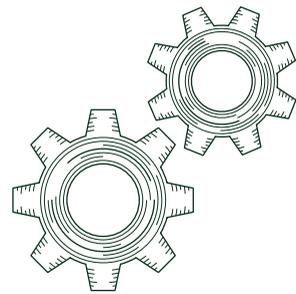
PROGRAMS JAPAN
プログラム - 日本

..... ◆

PROGRAMS PHILIPPINES
プログラム - フィリピン

AWARDS &
.....
RECOGNITION

受賞および表彰歴



◆ 社会とコミュニティ ◆

VOLUNTEERISM

ボランティア活動

PHILANTHROPY

慈善活動

07

◆ DISASTER RESPONSE ◆

災害対応

SOCIETY & COMMUNITY

07 社会とコミュニティ

・「人が成長し、地域が繁栄する機会を作ることは、メルコの大きなモチベーションです。」

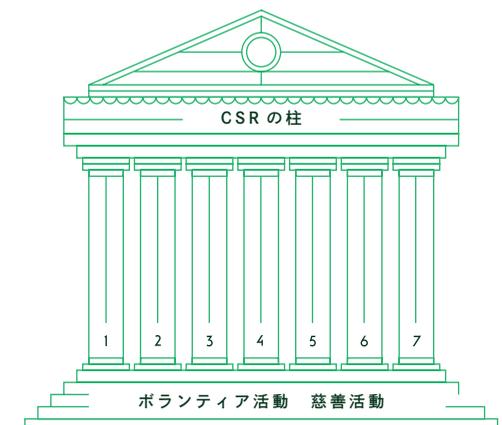
取締役副社長兼人事 / CSR 最高責任者 アキコ・タカハシ

社 会および地域の問題解決を事業戦略に組み込むことで、当社の CSR プログラムを持続可能なものにしようと尽力しています。どのように実行するかに関しては、ボランティア活動および慈善活動が重要な要素となる一方、政府、慈善団体、教育機関およびその他の地域組織とのパートナーシップおよび連携により当社の取り組みを推進しています。

当社が事業運営する地域に焦点を当て、メルコは各地域に適応した、他に類を見ないプログラムを設計しています。どの分野に焦点を当てるかについては、当社の CSR 戦略の柱に基づいています。その柱とは、青少年育成、教育、環境、女性活躍推進、責任あるゲーミング、全人教育および文化・遺産です。

当社の取り組みは下記のとおりです。

- 各地域に応じて重点をカスタマイズし、当社が事業運営する地域に注力
- 認識された社会的課題に対する積極的な解決策の提案



- 1 - 青少年育成
- 2 - 教育
- 3 - 女性活躍推進
- 4 - 環境
- 5 - 文化・遺産
- 6 - 責任あるゲーミング
- 7 - 全人教育

- 地元の非営利組織、チャリティー組織、教育機関、政府機関、協会およびその他の組織との提携および協力
- 他社に類を見ないオリジナルのプログラムの開発
- 持続可能な取り組みのための、社会のニーズの事業戦略への落とし込み
- 現地のサプライヤーおよび中小企業の経済的繁栄の拡大



マニラ

City Skyline

◆◆◆ 受賞および表彰歴 ◆◆◆

総合的な企業の社会的責任

2018

優秀 CSR—
ミラー・ポスト香港

2013 - 2017

コーポレートガバナンス・アジア—
ベスト CSR

2013

マカオ・ビジネス・アワード—
CSR 金賞

ボランティア活動

2018

フィリピン赤十字ドネーション・ドライブ—
プラチナ

2018

カリダーデ・ソーシャル・マカオ—
台風ハト

2016

カリダーデ・ソーシャル・マカオ—
CNY ライス・ドネーション

責任あるゲーミング (RG)

2019

インターナショナル・ゲーミング・アワード—
ソーシャル・レスポンシブル・
オペレーター・オブ・ザ・イヤー

2017

マカオ・ビジネス・アワード—
責任あるゲーミング CSR 金賞



教育

2014

カリダーデ・ソーシャル・マカオ—
バック・トゥ・スクール
一般教育プログラム

WOMEN

授乳室完備施設に対するマカオ政府賞

環境

2018

グリーン・キー・サステナビリティ・アワード

フィリピン政府環境天然資源省賞

フィリピン沿岸警備隊補助部隊賞

フィリピン・タネイト自治体・カピテ州賞—
マングローブの植林

青少年育成

2015

カリダーデ・ソーシャル・マカオ—
デア・トゥ・ドリーム
(夢みる勇氣)

フィリピン・バラニャーケ市で
最も改善した学校施設第3位—
サンアントニオ小学校

◆◆◆◆

CSR 推進委員会

当社会長兼 CEO の CSR 推進委員会への積極的な関わりからも、CSR の重要性は明らかです。また、メルコの取締役会において定期的に議題に上る項目でもあります。CSR 推進委員会は主に現地の従業員で構成されており、イニシアチブ実行のためにより頻繁に招集されるさまざまな作業委員会で提案されたイニシアチブについて、月に一度集まって検討しています。

CSR 運営委員会は、当社が事業運営する地域の主要なステークホルダーとコミュニケーションを取り、彼らの最大のニーズに確実かつ迅速に対応できるようにしています。このような関わりを通して、当社独自の視点について各地域に報告しています。

慈善活動

メルコリゾーツは、地元の各種団体に資金援助をしています。当社の貢献については下記のとおりです。

慈善寄付金

(米ドル)

2008-2018 (累計)	2018
45,725,206	10,728,954

* 内訳：寄付金、支援、現物寄付および当社の Philippines Foundation (フィリピン・ファウンデーション)

ボランティア活動

ボランティア活動を可能にすることは、当社の CSR 戦略の要です。メルコリゾーツは、当社従業員の社会貢献活動への献身を非常に誇りに思い、またそこから刺激を受けています。当社は、毎年開催するボランティア表彰式を含め、さまざまなプログラムを通してボランティア活動を行う当社従業員に感謝の意を示しています。

2007年に当社が CSR エンゲージメント・イニシアチブを開始して以来、107,631名の社員が CSR 活動に参加しています。

地元の中小企業

メルコは、地元のサプライヤーや中小企業の成功を支援しています。パートナーシップを締結し、ベンダー体験ツアー、企業マッチングセッション、ISO およびその他のワークショップなどの活動を通して、当社の基準を理解いただき、当社独自のニーズをよりよく理解していただくことが、より優秀な製品およびサービスを提供いただくことにつながります。

2016年～2018年の仕入れの83%が、地元企業やサプライヤーから行われました。

プログラムー マカオ

メルコの革新を起こす風土により、象徴的なオーダーメイドのプログラムが生まれています。

Dare to Dream (夢みる勇氣)

受賞歴のあるエンターテインメントおよびおもてなしは、他社とは一線を画しています。これにより、当社は世界トップクラスの芸術家と出会う貴重な機会を得ています。主要な教育機関とのパートナーシップを通して、実現は不可能に思われた機会を地元の青少年に提供し、芸術家と青少年を結び付けています。そこから「Dare to Dream (夢見る勇氣)」が誕生しました。

マエストロまたはマエストロのチーム、あるいはその両者によって選ばれた勝者に、マエストロ・オーガニゼーションでのインターンシップを提供しております。選ばれた学生の奨学金またはインターンシップ費用、および旅行費用をメルコリゾーツが負担しています。

当社は、これまでに培った経験を共有し多大なるインスピレーションを与えてくれる世界的な芸術家を誇りに思っており、当社パートナーの継続的な支援に感謝しています。

- ユンディ・リーピアノ界の国際的巨匠。Cultural Affairs Bureau of the Macau Government (マカオ政府文化局) とのパートナーシップ
- フランコ・ドラゴニー受賞作「ザ・ハウス・オブ・ダンシング・ウォーター」のプロデューサー兼クリエイティブ・ディレクター。Macao Polytechnic Institute (マカオ・ポリテクニク・インスティテュート) とのパートナーシップ

マカオのプログラムに対する
2008～2018年の累積寄付金
1,970万ドル

- 故ザハ・ハディド・デイルム「曲線の女王」として知られる伝説的建築家。マカオ政府 Tertiary Education Services Office (第三教育サービス事務局) とのパートナーシップ
- バーニー・チェン・フォーブスの最も影響力のある25人のデザイナーに選出。Macau Productivity and Technology Transfer Center (CPTTM、マカオ・プロダクティビティ・テクノロジー・トランスファー・センター) とのパートナーシップ
- アラン・デュカス、ピエール・エルメー世界的に有名な料理界の達人。Institute for Tourism Studies (マカオ旅遊学院) とのパートナーシップ

ザ・ハウス・オブ・ダンシング・ウォーター「バックステージツアー」は、マカオの大学から約600人の学生および教授が参加した学習プログラム。
2018年、マカオ・プロダクティビティ・テクノロジー・トランスファー・センターのファッションデザインを学ぶ学生がコスチュームデザインや衣装運営を学ぶために参加して、エンターテインメント業界でのキャリアに関する知識を身に付ける貴重な機会を得ました。今後もザ・ハウス・オブ・ダンシング・ウォーターおよびその他のショーの社会および環境面での有益な影響を拡大していく予定です。

全人教育

メルコの最重要事項は地元の人を教育することにあります。当社は全人教育に焦点を当てており、これは全体論的な取り組みで、技術または機能にのみ重点を置くことを超えたゼネラリストとしてのキャリアパスを採用しています。この学習プログラムは、従来の座学の枠を超えています。個人の成長を促進する機会を提供するとともに、将来の成功への強力な土台を築きます。

下記に示すメルコのプログラムを通して、管理職の地位にある地元の従業員の育成を支援しています。2008年はマカオで働くマネージャーの38%が地元出身でしたが、今では80%を超えています

バック・トゥ・スクール一般教育プログラム

2010年にメルコが初めて開始したこの社内高等教育学位プログラムは、Luso-Chinese school Luis Gonzaga Gomes および Education and Youth Affairs Bureau (DSEJ、青少年教育局) とのパートナーシップにより実施しています。求職を理由とした早期退学問題に対処することを目的に、本プログラムは開発されました。

メルコ YOU-niversity プログラム

メルコはエジンバラ・ネピア大学とパートナーシップを締結し、まだ大学の学位を取得していない現地の社員のためにメルコ You-niversity を展開すると発表しました。

スプレnderズ・オブ・チャイナ

「スプレnderズ・オブ・チャイナ」は中国の文化遺産、歴史およびその現代化についての学習プロ



グラムです。本プログラムを通して、社員はメルコのお客様の大半を占める中国大陸からのゲストに対するサービス・プロミスをより深く理解し、実行することが可能になります。メルコの社員は、世界的に有名な清華大学の著名な教授による訪問および学習プログラムを通して、中国経済、中国の最高級品市場、中国の歴史ならびに「習近平政府の思想」について学びます。

乳がんに対する意識向上

乳がんに対する意識向上を図るため、メルコは Organization for Oncology and Transitional Research (腫瘍学協会)、Worker's Medical Clinic (労働者メディカル・クリニック)、および Women's General Association of Macau (マカオ女性総連合会) と提携しています。これらの組織は、社員および地域の女性に毎年無料の乳がん検診を提供しています。

授乳室

仕事を持つ育児中の母親を支援するため、メルコリゾーツは、全世界の事業地で授乳室を完備したマカオ初のゲーミング事業者となりました。

ティーチング・チルドレン・バリューズ

当社は「ティーチング・チルドレン・バリューズ」イニシアチブを開始して子どもたちのボランティア活動を促進し、恵まれない人たちの思いやる気持ちを育てています。ボランティア活動は、植樹やお年寄りとの触れ合い方を非営利組織が指導する「Show Your Kind Heart by Holding Hands」プログラムを通してお年寄りのもとを毎月訪問する活動等があります。

プログラマー 日本

「着物×きもの×KIMONO」伝統を守り、
未来を創造する

—

着物は日本の文化、伝統および生活様式を表すものです。残念なことに、着物への関心は薄れてきており、ひいては伝統的な着物生産に携わる職人の生活を脅かしています。反物の製造法は代々受け継がれることが多い技であることを考えると、着物業界の存続そのものが危機に瀕しています。着物の伝統が失われるということは、日本文化にとって大きな痛手となるでしょう。

世界初、美術館収蔵レベルの
着物 13 点のコレクション

—

京都府と連携して、また特定非営利活動法人京都文化協会の支援を受けて、メルコの着物プロジェクトは、世界で初めて美術館で展示するにふさわしい品質の着物 13 点のコレクションを作り上げるため、職人を日本中から招待しました。この時に招待した職人の中には、日本の人間国宝および皇室御用達の職人もいました。

2013 年に開始し、4 年の歳月をかけて、1 世紀もの長きにわたり見られることのなかった機織り技術を用いた着物が完成しました。この着物コレクションには、京友禅の技術を用いる 460 年の歴史を持つ株式会社千總の「東熨斗文様振袖」ならびに皇室御用達の職人である藤井寛氏製作の「慶長桃山振袖松川文様」が含まれます。

キモノロボット

—

職人およびその素晴らしい作品に敬意を表すため、2017 年 11 月に展示会「キモノロボット」を開催しました。本展示会は「伝統を守り、未来を創造する」というビジョンを表しています。グラミー賞に 15 回ノミネートされたアイスランド出身の音楽家ビョークをはじめとする芸術家の現代音楽およびビデオ映像も本展示会をサポートしました。

日本のプログラムに対する
2011 ~ 2018 年の累積寄付金
670 万ドル



Dare to Dream・デザイン・アワード—
日本

—

「Dare to Dream (夢見る勇氣)・デザイン・アワード」の目的は、デザインに着物を取り入れることを推奨することにあります。メルコは日本で最も高く評価されているファッションデザイナーの一人、コシノジュンコ氏とパートナーシップを結んでいます。本アワード・プログラムは、東京デザイナーズウィーク期間中に開始しました。

山縣良和氏、コシノジュンコ氏、三原康裕氏、廣川玉枝氏、申野真也氏、清川あさみ氏、猪子寿之氏、Human Dwelled-in Monitor Inside (モニターの中の住人、HDMI) およびロス・ラブグロブ氏といった 9 名の国際的デザイナーおよびアーティストが審査員を務めました。

ファイナリストは Junko Koshino 社でのインターンシップの機会を獲得。さらに、日本最大のファッションとデザインの展示会「Rooms30」で特別ブース出展の機会を与えられました。

プログラムー
フィリピン

ソープ・フォー・ホープ
(希望のせっけん)

シティ・オブ・ドリームス マニラは、「ソープ・フォー・ホープ」プログラムに参加したフィリピン初の統合型リゾートです。受賞歴のある世界規模の同プログラムは、ホテルと協力して使用済みせっけんを新しい棒状せっけんに衛生的に再加工。さまざまな慈善団体への寄付を通して、廃棄せっけんをなくす取り組みにも役立っています。2018年、当社は5,000個の使用済みせっけんを新しい棒状せっけんに再加工しました。



ヘッドフル・オブ・ドリームズ

マニラの社員はボランティア活動の一環として、サンアントニオ小学校の生徒を指導しました。パラニャーケ市の全小学校の中から、サンアントニオ小学校はThe Most Improved Facility (最も改善された学校施設) 部門で第3位に輝きました。



シティ・オブ・ドリームス マニラは、地域コミュニティが夢を持ち、育めるような様々なCSRプログラムを運営しています。



災害対応

自然災害の影響を受けた地域を支援するため、私たちは当社の資源を共有することに尽力しています。

巨大台風「ハト」

2017年の巨大台風「ハト」は過去50年間で最悪の災害であり、多くの人命が失われ、建物やインフラも大きな被害を受けました。災害発生後24時間以内に、メルコリゾーツは地域を支え、復旧するために対応しました。3,500名近いメルコのボランティアが政府主導の清掃活動に参加。ボランティアは街路のがれきを撤去し、弁当1,200個とペットボトル入り飲料水1万本を配布しました。メルコの電気技術者と大工は40社以上の地元企業の電気を復旧させ、営業再開を支援しています。3日以内に、メルコ会長兼 CEO が当該地域および社員に対して、個人的な寄付金を含む義援金375万ドルを寄付すると発表しました。1,900名の社員がこの義援金を受け取りました。

その活動についてメルコリゾーツは地域から感謝および評価され、地元のオンライン人事雑誌で「最高の雇用主」と評価されました。

2018年9月に発生した大型台風「マクット」の勢力は、幸いにも前年の台風より弱いものでした。当社は、当社施設の社員230人で構成されたチームおよび建築サービスチームを2日間にわたり派遣。被害を受けたインフラの復旧支援、公共の安全確認、海岸の清掃活動を支援しました。

東日本大震災

2011年、マグニチュード9の地震が東日本を襲い、12万棟以上の建物の倒壊を含めた広範囲に及ぶ被害が生じました。メルコは救援活動に対して寄付しました。これには、被災した300名の若い学生が士気を高めるために沖縄や大阪へ行く短期旅行資金を含んでいます。

被災地救援
(米ドル)

日本	168万ドル
マカオおよび中国本土	515万ドル
合計	683万ドル

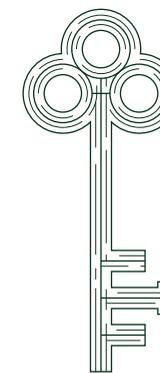
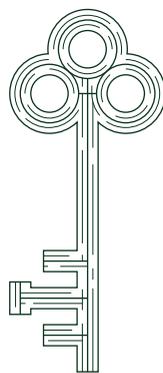


RISK
.....
MANAGEMENT
リスク管理

CORPORATE GOVERNANCE AND RISK MANAGEMENT
企業統治とリスク管理

WHAT
.....
MATTERS MOST
最も重要なこと

SUSTAINABILITY AND CSR GOVERNANCE
サステナビリティと企業の社会的責任 (Corporate Social Responsibility, CSR) 統治



◆ 統治と倫理 ◆

ETHICS
倫理

STAKEHOLDER
ENGAGEMENT
ステークホルダーの巻き込み

08

DATA PRIVACY AND SECURITY
データのプライバシーとセキュリティ
.....
STAFF TRAINING & AWARENESS
スタッフ研修と意識

08

GOVERNANCE & ETHICS

08 統治と倫理

・「私たちの事業の成功は、正直さ、誠実さ、そして相互の信頼に基づく生産的な関係の構築にかかっています。」

副社長、企業統治委員会 レイモンド・ホー



フォーブス・トラベルガイドで5つ星を獲得
シティ・オブ・ドリームのヌワ

信 頼は私たちの事業の中心です。信頼は、顧客、ステークホルダー、規制当局との関係を支えるものであり、事業の運営認可の基盤となるものです。この信頼を築くために、私たちは最高レベルの統治と倫理的行動に力を尽くしています。

商慣行であろうと現地の法律であろうと、私たちは必須条件を超えるよう努めています。社員はその中心的存在であり、私たちは研修やメルコの行動規範を通して、求められる基準を常に社員に実践させています。

より良い活動をしたというこの願いは、私たちの基本理念と価値観、そして使命である「アジアにおけるゲーミングとエンターテインメントの未来を形作ること」に示されています。



私たちの基本理念と価値観

私たちは法律を遵守する企業市民です。

私たちは革新的な考えの持ち主です。

私たちには勇気があります。

私たちは多様性を受け入れます。

私たちは社員、顧客、そして地域社会を大切にします。

企業統治とリスク管理

当社の取締役会が、当社のサステナビリティとCSRプログラムを含む、会社の戦略と運営のあらゆる側面を監督しています。取締役会は、サステナビリティとCSRに関する戦略や報告、関連するリスクの評価と決定、さらに適切な管理の確実な実行に対する責任があります。

取締役会のメンバーは7名です。

- 常任理事：1名
- 現在取締役を務めている非常勤役員：2名
- 取締役会委員会を率い、参加している独立非常勤役員：4名

取締役会は、3つの委員会によって支えられています。

- 報酬委員会
- 監査とリスク委員会
- 指名および企業統治委員会

多様性は私たちの事業のあらゆるレベルで重要です。多様性を通じて、私たちはお客様に対する理解を深め、リスクと機会についての新しい洞察を得ます。有能な人材を、より大きな影響力を発揮できるような役割に昇進させることは、当社の文化の一部であり、平等な機会を与えるという約束にも、この文化が反映されています。女性が当社の企業執行委員会を占める割合は25%、最高幹部職

務を占める割合は38%となっています。当社には、企業と施設の役員会全体で7名の女性取締役がいます。

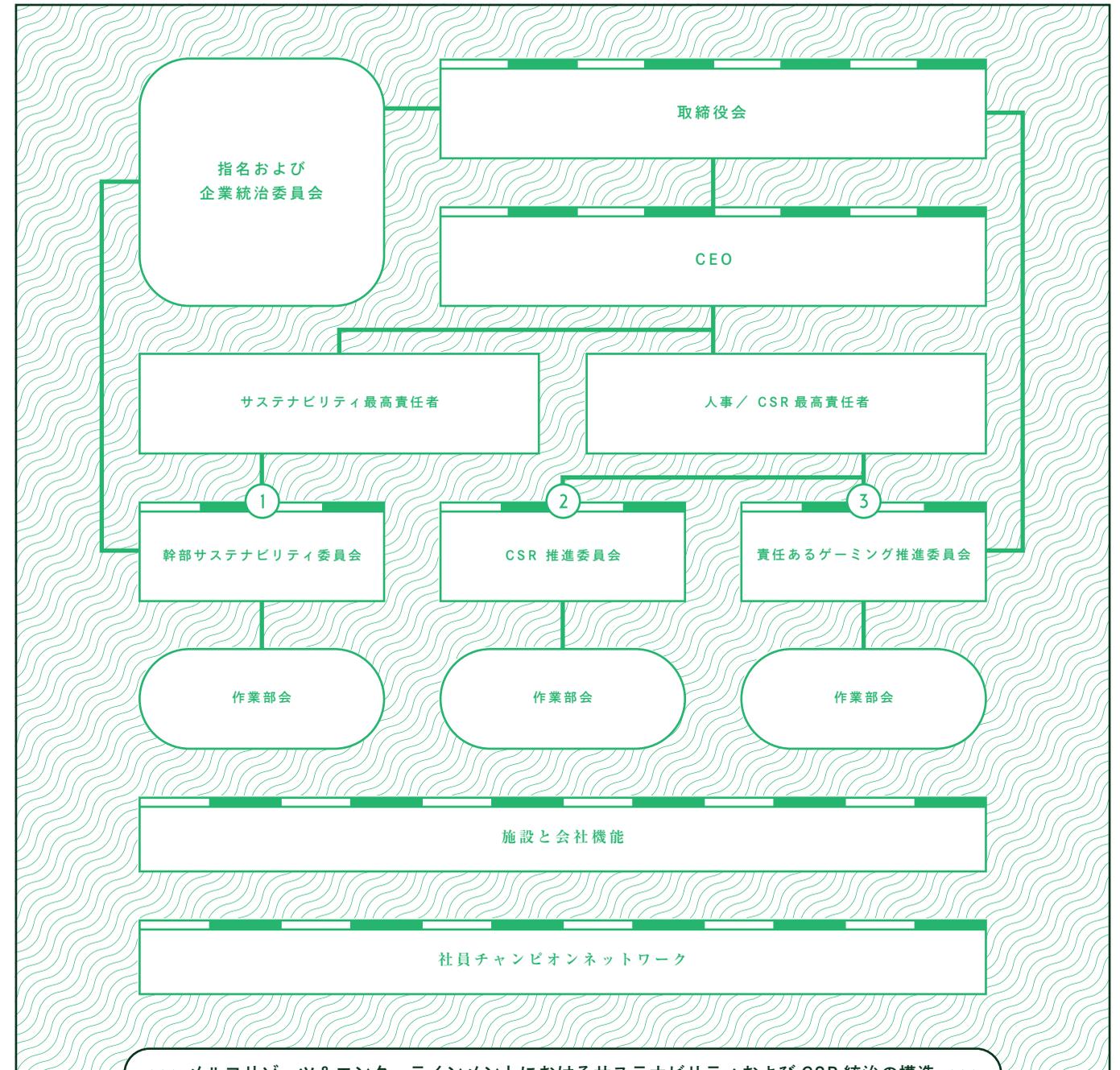
取締役の選任、取締役会および理事会委員会の構成と憲章、財務会計方針および税務戦略を含む、当社の企業統治方針および慣行に関する詳細については、当社の [ウェブサイト](#) をご覧ください。

サステナビリティと企業の社会的責任（CSR）統治

当社のサステナビリティとCSRプログラムは、3つの補完的な運営委員会によって運営されています。委員会には、ステークホルダーの懸念を評価し、内部統治を確立し、資金や財源を確保し、さらに方針、優先事項や目標を設定する責任があります。

CSRと責任あるゲーミング推進委員会は、四半期ごとに取締役会に報告します。幹部サステナビリティ委員会は、当社のサステナビリティ・プログラム全体を監視する役目があり、取締役会が承認した指名および企業統治委員会に報告します。その後、これらのプログラムは当社の施設および企業機能を通じて、組織全体にわたってリソースの提供、導入、および監視が行われます。

プロセスは重要ですが、私たちは社員の働きや熱意も必要としています。優秀なスタッフのネットワークを通じてプロジェクトが実現し、周りの社員の意識を高めます。このネットワークでは、アイデアも共有することで向上し続けています。



◆◆◆ メルコリゾーツ&エンターテインメントにおけるサステナビリティおよびCSR統治の構造 ◆◆◆

- ① 本委員会は、ベストプラクティスを特定する作業部会の主催、全施設に対するプロジェクトの推進、および目標に対する進捗状況の評価と報告など、環境のサステナビリティへの取り組みを率いています。本委員会は、当社のサステナビリティ最高責任者が議長を務めます。
- ② 本委員会は、人々の育成や地域社会との関わりを含む、社会的責任に関する取り組みを監督しています。当社の人事最高責任者/CSR責任者が議長を務め、本委員会には全事業の経営幹部が出席します。
- ③ 本委員会は、戦略的構想の見直しや承認、また、横断的に機能する責任あるゲーミング作業部会 の主催といった、責任あるゲーミング戦略を担当しています。

リスク管理

リスクは当社の事業に内在しています。当社のエンタープライズリスク管理 (Enterprise Risk Management, ERM) フレームワークは、サステナビリティを含む、当社の戦略的および運営上の目的に影響を与える可能性がある全てのリスクを管理します。本フレームワークは、ISO31000:2018に準拠しており、リスクを識別、分析、評価および処理するための体系的なアプローチを提供するものです。当社のERMプロセスは、監査リスク委員会を通じて取締役会によって監督され、経営上、当社のリスク最高責任者が率いています。

当社のERMアプローチを機能させるためには、社員の関わりが必須となります。リスク管理は日々のプロセスの一部であり、さまざまな事業機能や施設の全階層の社員が、リスクの特定と管理に積極的に関わっています。当社のリスク最高責任者は、現在および将来的に発生するリスクや、その潜在的な影響および軽減策について、経営陣と定期的に協議し、四半期ごとに監査およびリスク委員会に正式に提示しています。

当社の事業および運営に関連するリスクの詳細については、年次報告書 (米国様式20-F) をご覧ください。



モーフィアス
ザハ・ハジド設計

最も重要なこと

より成長していくには、最も重要なことに焦点を当てる必要があります。サステナビリティとCSRがどこに影響を及ぼすのかを把握するために、2018年に全事業の重要なトピックを一貫して割り出し、評価するのに役立つ新しいフレームワークを開発しました。この見直しを定期的に繰り返すことによって、私たちにとって最も重要であるサステナビリティの問題を管理し続けます。

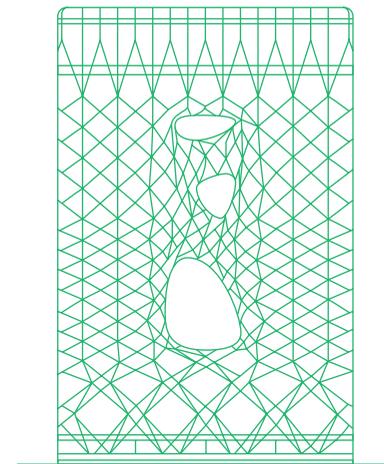
社員や投資家から、地域社会、学界、政府機関、そして非政府組織 (Non-governmental organizations, NGO) に至るまで、私たちは日々の業務を通じて、サステナビリティとCSRに関する幅広いトピックについて、社内外のステークホルダーと話し合いを重ねています。私たちは彼らの声に耳を傾け、ニーズや懸念に応えられるよう努力します。

2018年に行われた当社の重要性評価に際し、必要とされる幅広い観点を提供するために、外部および内部のさまざまなステークホルダーと関わる経営幹部や事業全般にわたる専門家にインタビューを行いました。また、サステナビリティデータを確認し、業界の動向、基準やベストプラクティス、投資家の懸念、そして進化する科学的知識について調査しました。本評価の結果が、当社の優先的なサステナビリティとCSRの分野に影響を与えています。

当社は、絶えず改善を目指して努力しています。それぞれの主な影響は、リスクとチャンスの両方を表しています。社員がこれらのリスクとチャンスのそれぞれに対して責任を負い、リスクを軽減しチャンスを最大化するための対策を開発しまし

た。進捗状況を監視し、報告できるように、これらの対策を事業計画、ゴールや目標に組み込む予定です。これらのリスクは、サステナビリティやCSRのリスクだけでなく、事業上のリスクでもあります。従って、それらはリスク最高責任者が考慮した結果、監査およびリスク委員会に報告されるメルコリゾーツの全体的なリスク登録および優先順位に含めています。

私たちが及ぼすより広い影響を把握するために、国連の持続可能な開発目標に対する最優先事項を描き始めました。これは、最大の効果を得るために私たちの努力を集中させることが理にかなっている場所を知るのに役立ちます。この作業はGRIコンテンツ・インデックスに含まれており、2019年にこの評価をさらに推進する所存です。



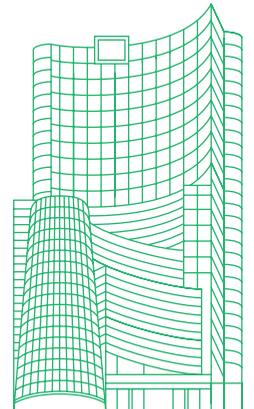
サステナビリティとCSRに関する優先トピック分野 範囲と境界別		トピックの境界	
		メルコ内で起こる影響	メルコ外で起こる影響
倫理と誠実性	<ul style="list-style-type: none"> 企業とサステナビリティ、およびCSR統治 不正防止を含む、期待される行動、慣行、訓練の概要となる倫理規定 データセキュリティと顧客のプライバシー 法規制の遵守 リスク管理と新たな課題の追跡 	✓	✓
地域社会の関与と投資	<ul style="list-style-type: none"> 地域社会の関与と投資プログラム 慈善活動とボランティア活動 文化と遺産 災害への対応 	✓	✓
多様性と受け入れ	<ul style="list-style-type: none"> 多様な労働力とリーダーシップチーム 	✓	
エネルギーと気候変動	<ul style="list-style-type: none"> 地球温暖化ガス排出量の削減 エネルギー消費—再生可能および再生不可能 	✓	✓
材料の使用と廃棄物	<ul style="list-style-type: none"> 材料の利用効率 持続可能な調達 無害の固形廃棄物 生ごみ/プラスチックごみ 	✓	✓
責任あるゲーミング	<ul style="list-style-type: none"> 技術とプロセス 地域社会の関与 社員教育 	✓	✓
安全	<ul style="list-style-type: none"> お客様の健康と幸せ 社員の安全、衛生と健康 	✓	
持続可能な経済成長	<ul style="list-style-type: none"> 他のステークホルダーの利益を最大化しながら、株主価値を高める 	✓	✓
才能ある人材の引き付けと保持	<ul style="list-style-type: none"> 才能ある人材のための競争 地元雇用 社員研修や能力開発 仕事と生活のバランス 間接的な経済的影響 	✓	
水の使用	<ul style="list-style-type: none"> 水のリサイクルと再利用 廃水の流出 水の削減、再利用とリサイクル 規制制限に適合する廃水 	✓	

ステークホルダーの巻き込み

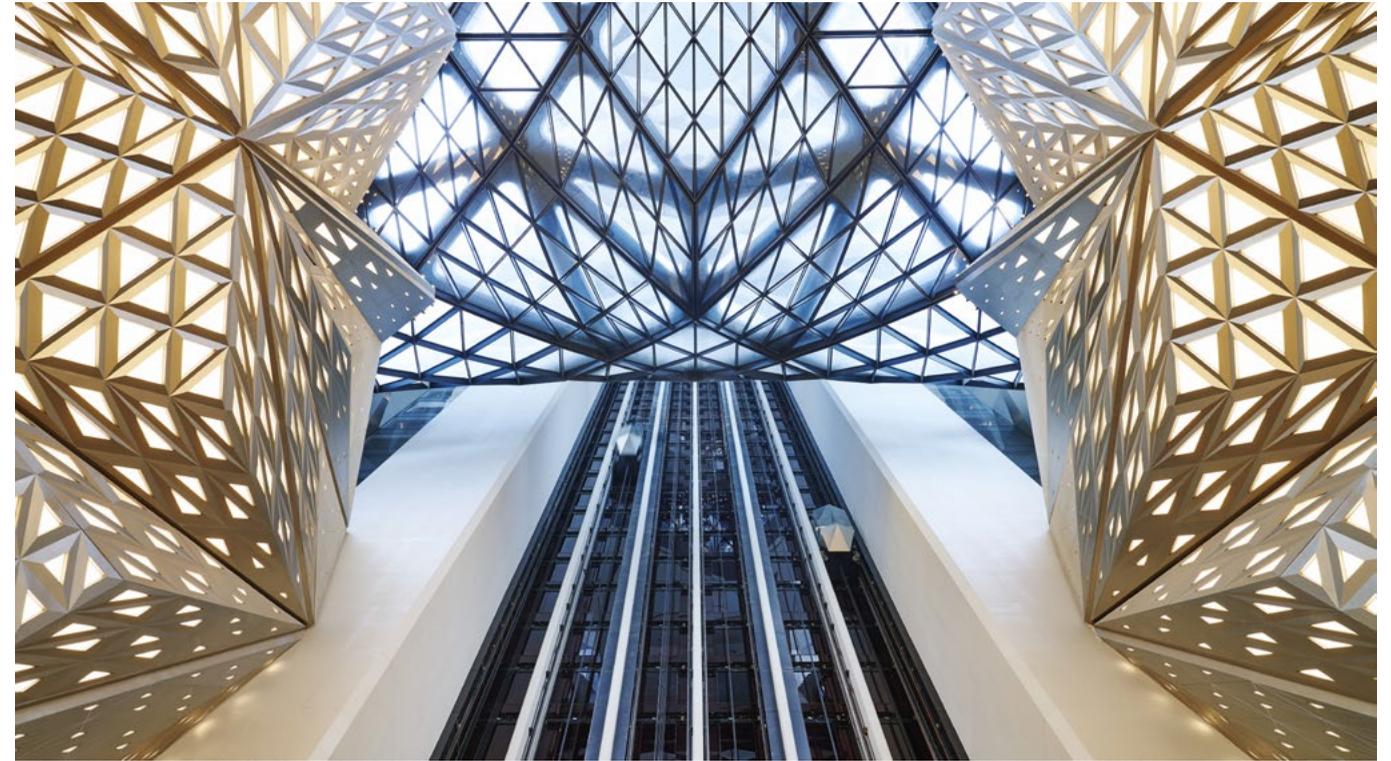
私たちの事業は多くの人々に影響を与えます。私たちはステークホルダーにとって大切なことに関心があります。ステークホルダーの意見は、私たちがサステナビリティの優先事項を決定する上で、非常に重要な役割を果たしています。私たちが彼らの懸念にどのように応えるかが、私たちのビジネスへの信頼を築きます。ステークホルダーの懸念は多岐にわたっています。投資家や政府などは、さまざまなサステナビリティのトピックに関心があるでしょう。地域社会や取引相手等の人々は、一つの問題にしか関心がないかもしれません。

顧客満足度調査、アンケート、グループインタビューなどのさまざまな方法で社員のニーズに積極的に耳を傾け、当社が事業を運営する地域社会における最大のニーズを特定し、そのニーズに対応するために現地の規制当局やNGOと継続的に関わり合い、責任あるゲーミングのトピックに関する学術機関や規制当局と密接に連携する等の活動を通じ、ステークホルダーと定期的に連絡を取ることで、彼らにとって興味のある問題について話し合っています。

メルコリゾートは、
多くの手段を通じて
ステークホルダーからの
意見や感想を活用することで、
ゲスト・エクスペリエンスと
訪問回数を向上させている
ことに誇りを持っています。



私たちはグループインタビュー、対面調査、さまざまなウェブ上のプラットフォーム、社員との定期的な話し合いを通じて、意見や感想を集めています。メルコリゾートは、2019年のフォーブス・トラベルガイドとミシュランから、85もの記録的な数の星を獲得しました。これは、私たちがお客様のニーズや要望を知り、常にお客様の期待を超えていることに起因するものです。



倫理

私たちの事業の成功、そして事業運営の認可は、正直さ、誠実さ、そして相互の信頼に基づく生産的な関係の構築にかかっています。私たちは社員と協力しあい、最高水準の倫理的行動を遵守し、地域、国内および国際的な法律を遵守します。

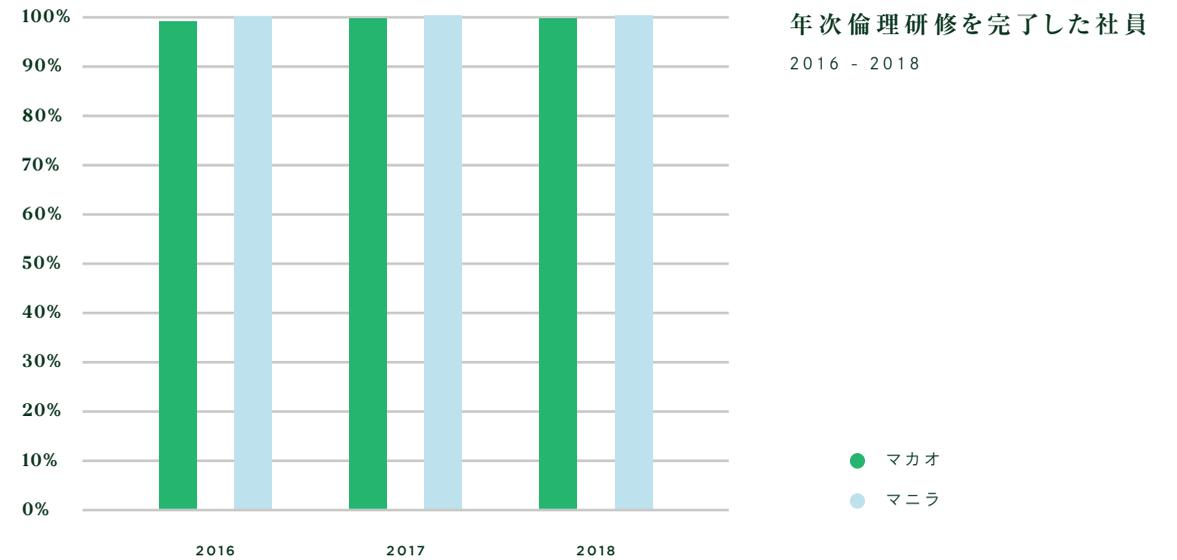
私たちの事業行動倫理規範（以下、行動規範）は、取締役、役員、社員、代理人または請負業者であるかどうかにかかわらず、全ての事業所および子会社の全社員がどのように行動するかを説明するものです。行動規範には私たちの方針が以下のように詳しく述べられています。

- 差別の禁止、嫌がらせの禁止、報復の禁止などの雇用慣行
- 公正な競争
- 利益相反
- 贈答品や接待に関する方針を含む、贈収賄および汚職
- 機密および専有情報
- マネーロンダリングと詐欺
- 調和のとれた職場環境と企業文化の創造
- 差別的な雇用慣行およびセクハラ禁止

• 私たちの倫理的事業実行プログラム（以下、プログラム）には、地元の汚職防止法を遵守するための必須条件を設定しています。

指名および企業統治委員会は、行動規範およびプログラムを含む企業統治方針の見直しや修正、また内部監査およびリスク最高責任者に支えられた継続的な有効性の確保に対して責任を負っています。

行動規範およびプログラムは全社に共通のものですが、現地の法規定はさまざまです。従って、社員が働くそれぞれの所在地での行動規範を解釈するのに役立つガイダンスを提供します。全ての主要事業所にいる倫理的事業連絡担当官は、現地の法律を理解し、プログラムに関する社員の質問に答える責任があります。これには、例えば、贈答品の授受、企業接待、政府関係者や他の取引会社とのやり取りに関するガイダンスの提供などが含まれます。倫理的事業連絡担当官は、倫理的事業法律顧問と協力して、コンプライアンスの監視、リスク領域の評価、および予防措置の実施等を行います。



私たちは、社員の責任である行動規範とプログラムを各社員が理解できるようにするため以下の3つの活動を実施しています。

- 初心者向けの企業統治説明会および年次認定：全ての社員が最初から当社の要件を確実に理解できるようにするため、入社から30日以内に必ず企業統治のオリエンテーションを完了します。メルコでキャリアを積んでいく上で、必要な知識を補強していくために、社員全員に毎年、行動規範およびその他の企業方針が配布されます。社員はこれらの文書の受領を報告し、内容を理解し、内容に同意することを表明するため、遵守証明書に署名しなければなりません。
- 「Do the Right Thing (DTRT、正しいことを行おう)」研修：本研修は、調達や契約の承認など、贈収賄や汚職のリスクが高い主要な事業機能に関して復習する機会を経営者や社員に提供するものです。本研修では、プログラムの背景となる法的理由、危険を軽減するために個人ができる警告や役割特有の行動（例えば、リスクの高い取引相手と活動を監査できる契約条項やそれに関連する契約など）について説明します。

• プログラムに基づく年次認定：上級管理職や取締役などの主要な社員に対し、プログラムに関する理解とそれに基づく報告義務を確認することを要求します。

さらに、ラーニング・アカデミーのプラットフォームや、対面式の研修セッションのような複数の形式で、この情報を入手しやすく、また研修を受けやすくしています。

私たちはこの件について真剣に捉えています。2018年には、それぞれの役割や責任を考慮して、2,800人以上の社員がDTRT研修を修了する必要があり、実際、97%が研修を修了しました。残りの社員は間もなく研修を完了する予定です。また、倫理、特に汚職防止の方針や手続きに関して地方自治体やパートナーと連絡を取り合っています。

2018年には、研修の受講が必要な社員の97%がDTRT研修を完了しました。



懸念の共有

—

行動規範違反を目撃した場合や、違反の疑いがあるような場合は、社員が指摘してくれることを期待しています。このような行為は難しいですが、報復を恐れずに懸念を表明できるよう、社員を保護する仕組みを整えています。社員はイントラネット上のさまざまな方法で懸念を表明することができます。

- 私たちは、独立した第三者によって管理され、人事チームや内部監査、そして法務から選ばれた独立した管理メンバーによって監視された、匿名の内部通報ホットラインを提供します。
- 社員に対し、上司、人事部、または倫理事業法律顧問に懸念を表明することを奨励します。

データのプライバシーとセキュリティ

顧客、同僚、プロバイダー、そして取引相手は皆、信頼して私たちに個人データを預けています。その代わりに、私たちは最高水準のデータセキュリティとプライバシーを約束します。

データセキュリティを含め、当社の事業のあらゆる部分に、メルコの高い基準が適用されています。当社の世界的な情報セキュリティ管理システムは、ISO 27001の必要条件を満たしており、マカオ事業所は2009年からこの認証を取得しています。これは、当社のサイバーセキュリティおよびデータと情報セキュリティ方針によってサポートされています。当社のセキュリティアプローチは、プロセスとプロトコルをチェックするための定期的なリスク分析と監査によって、各層を階層化して管理しています。当社のシステムが必ずベストプラクティスに従うよう、必要に応じて外部の専門家を雇い、ガイダンスを提供しています。

当社のデータのプライバシー保護については、マカオ個人情報保護法を含む、事業地管轄におけるデータプライバシー規則の要件以上です。

当社の全主要拠点におけるデータ保護担当者が、データプライバシー方針および情報セキュリティ管理システムを、現地のその他の要件に適合して実施する努力をしています。

2018年、当社は重大なデータ漏えいもなく、苦情も確認されませんでした。

スタッフ研修と意識

—

当社の社員は、情報セキュリティとデータ保護において重要な役割を果たしています。情報セキュリティは行動規範および当社の企業統治指針に含まれており、当社はメルコとその地域のデータ保護に関し、社員にガイドラインを発行しました。この作業は現在進行中で、2019年には個人データの保持に関する詳細なガイダンスを発表する予定です。

社員はハッカーの標的になる可能性があります。社員がハッキング電子メールを特定できるように、サイバーセキュリティに関する研修を行います。また、意識を高め、追加の研修の必要性を確認するために、フィッシングキャンペーンを継続的に実施しています。

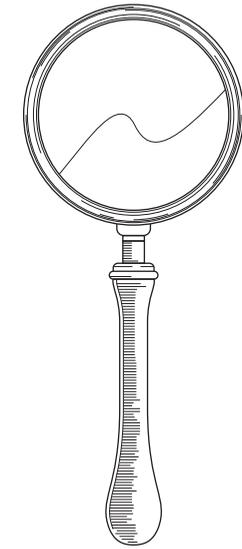
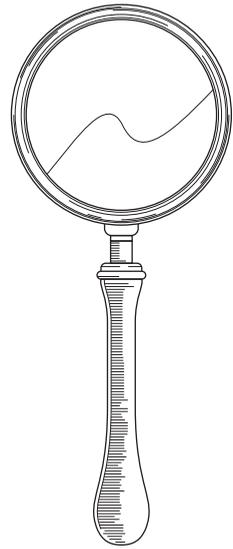
取引相手と共に

—

セキュリティリスクは、当社のシステムだけではなく、取引相手やプロバイダーのシステムやプロセスにまで及びます。サイバーセキュリティの必須条件は、関連する取引相手やプロバイダーを選択する際のプロセスに含まれ、その後も継続的なテストが行われます。パートナーが当社の高い水準を満たしていない場合には、問題を報告し、全てのITプロバイダーにISO 27001規格への準拠を要求します。

・ O U R O P E R A T I O N S ・

当社業務



◆ メルコについて ◆

09

O U R
.....
W O R K F O R C E

社員構成

O U R E C O N O M I C
.....
I M P A C T

経済影響分析

ABOUT MELCO

メルコについて

◆ ABOVE & BEYOND

メルコリゾート&エンターテインメント・リミテッド(メルコ)は、アジアのカジノおよびエンターテインメント・カジノリゾート施設を開発、所有、運営しています。本社を香港に置き、「MLCO」としてNASDAQに上場。当社の筆頭株主であるメルコ・インターナショナル・ディベロップメント・リミテッドは香港証券取引所のメインボードに上場しており、ローレンス・ホー会長兼 CEO が株式の大部分を保有しています。

マカオでは現在、シティ・オブ・ドリームス、アルティラ・マカオ、スタジオ・シティといったカジノ中心の3つのリゾート、カジノ中心ではないモカ・クラブの運営を行っています。フィリピンでもカジノ中心のリゾート、シティ・オブ・ドリームス マニラを運営しています。

当社は、ラグジュアリーかつ世界レベルの楽しさと記憶に残る体験を提供します。しかし、私たちはさらに上を目指しています。世界最多のミシュラン星付きレストランを有する統合型リゾート事業者である当社は、シティ・オブ・ドリームスの最新施設モフィアスの開業により、マカオに新たなラグジュアリーの基準を打ち立てました。また、マカオにおけるエンターテインメントの象徴の一つで、アジアのレジャーおよびエンターテインメント産業に変革をもたらしたユニークなショー、ザ・ハウス・オブ・ダンシング・ウォーターで先駆的なエンターテインメントを届けています。

世界水準のラグジュアリーかつ革新的な商品やサービスの提供、そして世界的に有名なブランドとの提携を通して、当社はアジア全域のお客様に最高のエンターテインメントを提供します。

業務の詳細は年次報告書をご覧ください。

当社は、マカオでフォーブス・トラベルガイドの5つ星ホテルであるアルティラ・マカオ、ヌワ、スタジオ・シティスター・タワーを所有・運営しています。2018年、全施設合わせてフォーブス・トラベルガイドの5つ星を11個、同4つ星を4つ獲得しました。

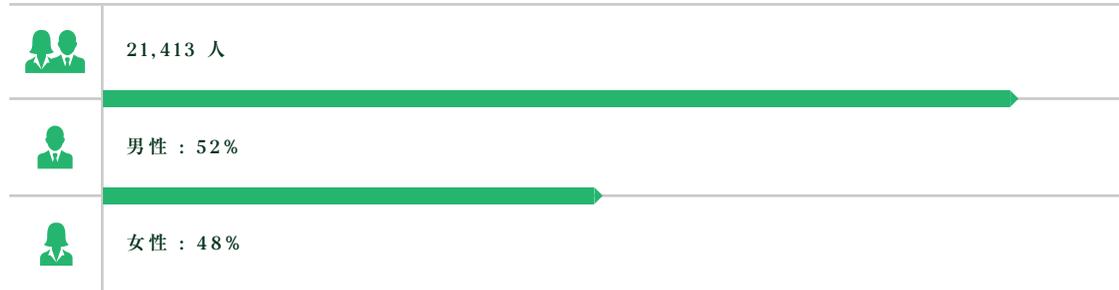
2018年のインターナショナル・ゲーミング・アワード(IGA)で、「ゲーミング・オペレーター・オブ・ザ・イヤー(オーストラリア・アジア地区)」を受賞しました。

MACAU マカオ				MANILA マニラ
シティ・オブ・ドリームス CITY OF DREAMS	スタジオ・シティ STUDIO CITY	アルティラ ALTIRA MACAU	モカ・クラブ MOCHA CLUBS	シティ・オブ・ドリームス CITY OF DREAMS
敷地面積 ³ 6,831,584 平方フィート	敷地面積 ³ 5,103,590 平方フィート	敷地面積 ³ 1,125,722 平方フィート	敷地面積 ³ 131,700 平方フィート	敷地面積 ³ 1,508,965 平方フィート
客室・スイートルーム・別荘の合計 2170	客室・スイートルーム・別荘の合計 1600	客室・スイートルーム・別荘の合計 230	該当なし	客室・スイートルーム・別荘の合計 950
ゲーミング台数 476	ゲーミング台数 292	ゲーミング台数 104	ゲーミング機数 1336	ゲーミング台数 300
ゲーミング機数 724	ゲーミング機数 ¹ 957	ゲーミング機数 129		ゲーミング機数 ² 1929

¹ アルティラのモカ・クラブを含む ² アルティラのゲーミング機数(129)を含む
³ 総床面積(GFA)は、外壁やバルコニーを含む建物外面より内側の延床面積

社員構成

2018年の社員構成



◆ ABOVE & BEYOND

	2018	2017	2016
コーポレートおよび管理部門 (香港、マカオおよび日本)	676	636	712
女性	294	285	313
男性	382	351	399
マカオ (シティ・オブ・ドリームス、 スタジオ・シティ、アルティラ、 モカ・クラブを含む)	15,099	14,079	15,171
女性	7,352	6,873	7,345
男性	7,747	7,206	7,826
マニラ	5,638	4,894	4,365
女性	2,552	2,332	1,996
男性	3,086	2,562	2,369
合計	21,413	19,609	20,248

経済影響分析

収入と支出 (1,000 米ドル)

(2016-2018)

	2016	2017	2018
総収入	\$4,519,396	\$5,284,823	\$5,158,509
総運営費	\$4,156,280	\$4,677,211	\$4,531,673
営業利益	\$363,116	\$607,612	\$626,836
現金および現金同等物	\$1,702,310	\$1,408,211	\$1,436,558
一株当たり配当	\$0.2408	\$0.5604	\$0.1867
総社員数	20,248	19,609	21,413
地域社会投資 (慈善事業への寄付)	-	-	\$11,117,858

当社の投資家向けウェブページにて
当社の所有権、組織体制、および財務実績について
の詳細を確認できます。

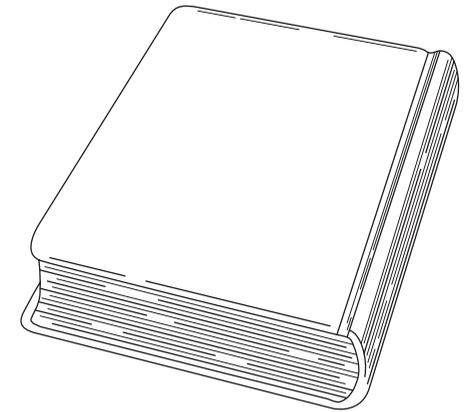
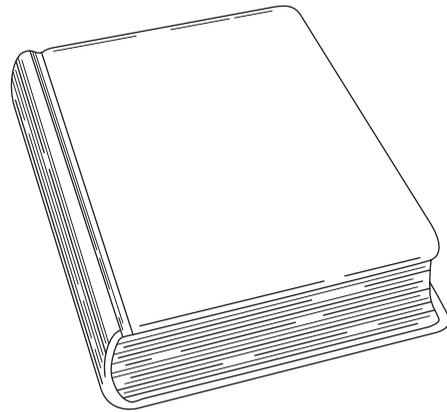


S U S T A I N A B L E D E V E L O P M E N T



..... G O A L S

持続可能な開発目標



GRI コンテンツ

.....
10
.....

◆ インデックス ◆

..... I N D E X

GRI CONTENT INDEX

10 GRI コンテンツ・インデックス

この表は、メルコのサステナビリティとCSR 報告書、2018年次報告書、および会社のウェブサイトに掲載されているグローバル・リポーティング・イニシアチブ (Global Reporting Initiative、GRI) のサステナビリティ報告基準と開示を網羅しています。本報告書はGRI 基準：コア・オプションに従って作成されています。

持続可能な開発目標

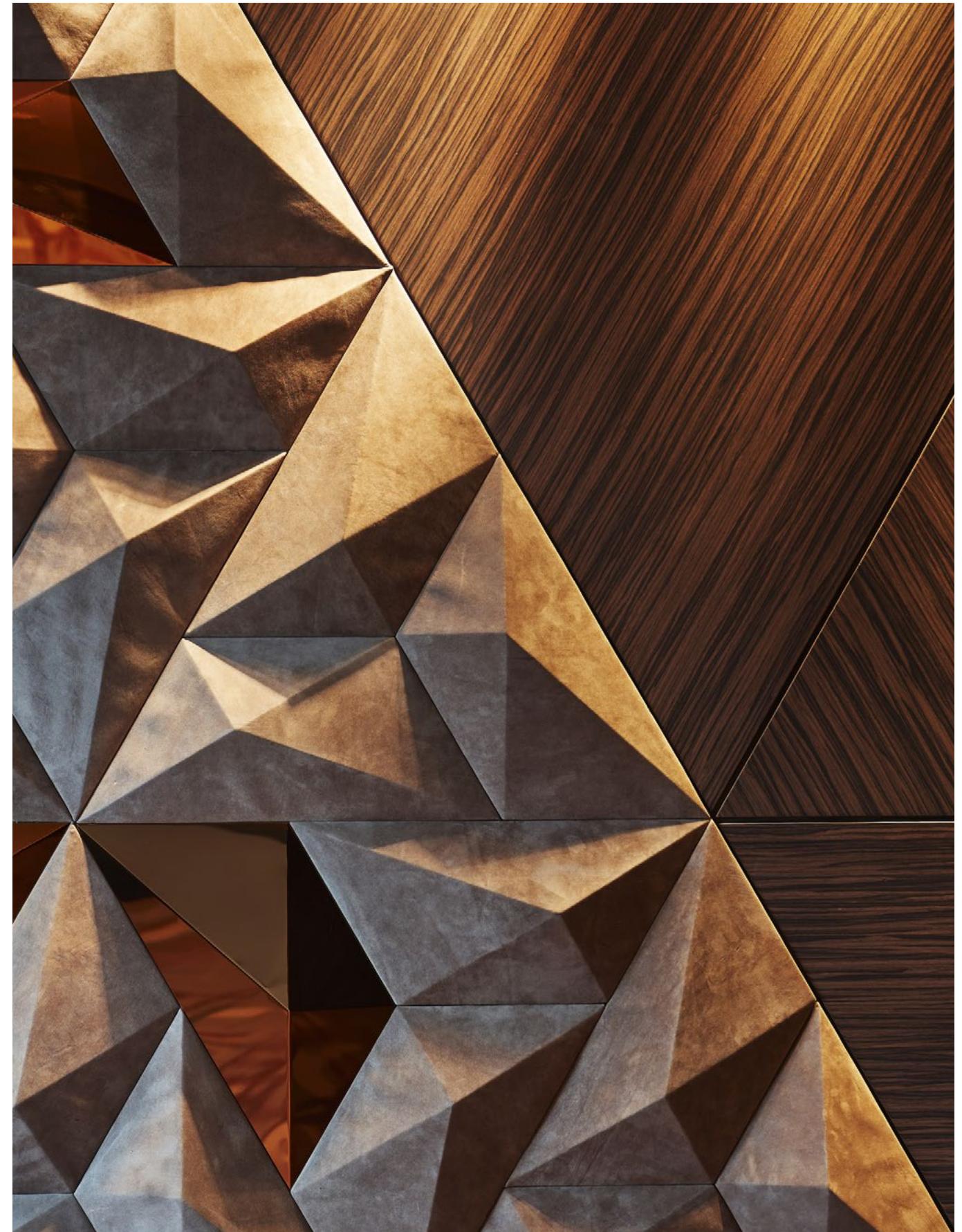
当社が及ぼすより広い影響を把握するために、国連の持続可能な開発目標 (UNSDG) に対する最優先事項を描いています。持続可能な開発目標は、公的部門および民間部門における持続可能性を推進するため、世界的に認められた枠組みです。国や地域、企業および組織を含む多様なステークホルダーが経済的、環境的ならびに社会的側面における世界的な課題に取り組むために、この目標を支援しています。



以下の4つの目標は、当社において最も確立されているサステナビリティおよびCSR 戦略および目標と密接に関連しており、これらの目標により、当社は多大なる貢献を行います。2019年には、より具体的な評価を行い、主要なステークホルダーとの連携強化によりポジティブな影響を生む可能性があるかどうか、他の目標をさらに評価する予定です。

UNSDG / 重点領域	UNSDG 目標との一致	関連するメルコの目標および進展	メルコのプログラムおよび戦略
廃棄物管理 SDG 12 つくる責任つかう責任	<ul style="list-style-type: none"> 世界全体の食料の廃棄を削減させる 環境上適正な化学物質の管理を実現する 廃棄物の発生防止、削減、再生利用および再利用により、廃棄物の発生を削減する 	<ul style="list-style-type: none"> 2030年までに事業地からの廃棄物ゼロ 新プラスチック経済グローバル・コミットメントへの加入 	<ul style="list-style-type: none"> プラスチック削減 (社員研修など) ペットボトル削減のため施設内にウォーターサーバーを設置 エコ回収箱の設置および客室清掃係の研修 堆肥化および食品監査 「Soap for Hope (ソープ・フォー・ホープ)」プログラム 社会的企業プログラム「Likhaya」社会的企業プログラムである「Likhaya」
エネルギー SDG 7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	<ul style="list-style-type: none"> 2030年までに、世界のエネルギーミックスにおける再生可能エネルギーの割合を大幅に拡大させる 2030年までに、世界全体のエネルギー効率の改善率を倍増させる クリーンエネルギー関連インフラへの投資を促進する 	<ul style="list-style-type: none"> 2030年までに全リゾートでカーボン・ニュートラルを達成 2018年以降、業務で使用する電気の100%を再生可能資源から生み出されるものにする 	<ul style="list-style-type: none"> エネルギー効率の良いLED照明の使用および屋外照明器具にセンサーを設置 効率を最適化する建物管理システム 年間約770万kWhのエネルギーを生み出すことが可能な太陽パネルをシティ・オブ・ドリームス マカオとスタジオ・シティに設置 2016年から2018年にかけて、当社の全リゾートでの既存事業におけるエネルギー消費量を平均10%削減 2018年に当社で使用された電力の100%が、I-REC規格および他の持続可能エネルギー証書の取得により供給された再生可能エネルギーであり、2016年以降、当社の市場ベースの排出量が95%削減
教育 SDG 4 質の高い教育をみんなに	<ul style="list-style-type: none"> 全ての男女が、手の届く質の高い技術教育・職業教育および大学を含む高等教育へのアクセスを得られるようにする 雇用および働きがいのある仕事に必要な技能を備えた若者と成人の割合を増加させる 全ての学習者が、持続可能な開発を促進するために必要な知識および技能を習得できるようにする 	<ul style="list-style-type: none"> ラーニング・アカデミーにおいて5,325の講座を供給し、51万8,000席の受講者を教育 2018年、メルコYOU-niversityから15人が初めて卒業 88名の社員および家族がメルコの奨学金を獲得 (大学教育のための希望奨学金) 	<ul style="list-style-type: none"> ラーニング・アカデミー バック・トゥ・スクール一般教育プログラム メルコYOU-niversity ティーチング・チルドレン・バリュース ハンドフル・オブ・ドリームス 希望奨学金および家族向け奨学金 サステナビリティ関連の教育研修

<p>従業員支援および キャリア開発</p> <p>SDG 8 働きがいも経済成長も</p>	<ul style="list-style-type: none"> 生産活動や適切な雇用創出、起業、創造性およびイノベーションを支援する開発重視型の政策を促進する 全ての労働者の権利を保護し、安全・安心な労働環境を促進する 雇用創出、地方の文化振興につながる持続可能な観光業を促進するための政策を立案し実施する 	<ul style="list-style-type: none"> 地元雇用への関与 - 2008年時点で、マカオで働くマネージャーの38%が地元出身；2018年には80%以上に増加 社内キャリアアップへの関与 - 2018年、欠員の出たポストの40%にメルコの社員を配属 	<ul style="list-style-type: none"> 全人教育プログラム 基礎促進プログラム ラーニング・アカデミー ハート・オブ・ハウス：一流の従業員スペース ワーク・ライフ・バランスプログラム
--	---	---	---



GRI 開示番号	GRI 開示タイトル	場所と注記	その他の参考文献
GRI 一般開示			
組織の情報			
GRI 102-1	組織名	メルコリゾーツ&エンターテインメント (NASDAQ: MLCO)	
GRI 102-2	活動、ブランド、製品、およびサービス	<u>メルコについて</u>	
GRI 102-3	本社の所在地	香港特別行政区、中央廣場、60 Wyndham Street、The Centrium	
GRI 102-4	事業実施の所在地	<u>メルコについて：当社の事業</u>	
GRI 102-5	所有権と法的形態	年次報告書を参照：パート1、第6号	
GRI 102-6	提供する市場	年次報告書を参照：パート1、第4号	
GRI 102-7	組織の規模	<u>メルコについて：当社の事業</u> 2018年12月31日現在、メルコはアジア全域で2万1,413人の社員を有し、当社の総売上高は52億ドルと報告されています。	
GRI 102-8	社員およびその他の労働者に関する情報	<u>メルコについて：当社の事業</u> <u>メルコについて：当社の労働力</u>	
GRI 102-9	サプライチェーン	<u>メルコについて：経済的影響</u> <u>環境：持続可能な調達</u>	
GRI 102-10	組織とそのサプライチェーンへの大幅な変更	2018年、メルコは組織の規模、構造、所有権、サプライチェーンに大きな変更を加えませんでした。	
GRI 102-11	予防の原則またはアプローチ	当社の予防的アプローチは、企業のリスク管理アプローチに反映されています。 <u>統治と倫理：リスク管理</u>	
GRI 102-12	外部の取り組み	メルコは、以下の自発的な環境および社会憲章、基準、一連の指針を支持します。 <ul style="list-style-type: none"> • より良い綿イニシアチブの綿 • 環境教育財団 • グリーンキー認証 • マカオ環境保護局主催のグリーンホテル賞 • GRI サステナビリティ報告基準 • 気候分析に基づく重要管理点、食品安全証明書プログラム • ISO14001 環境管理システム • OEKO-TEX® 認証による規格 100 • WASTEWISE ラベルスキーム • 新プラスチック経済グローバル・コミットメント 	

GRI 102-13	各協会の会員	メルコは、サステナビリティとCSRに関するさまざまな政策目標を推進するために、いくつかの業界団体に属しています。例として、マカオ企業統治協会、マカオ賭博管理協会、マカオ賭博事業者協会、フィリピン安全協会等があります。	
戦略			
GRI 102-14	上級意思決定者からの声明	<u>ローレンス・ホーからのメッセージ</u>	
倫理と誠実性			
GRI 102-16	行動の価値、原則、基準、そして規範	<u>統治と倫理：倫理</u> 当社の <u>行動および倫理規範</u> は、取締役、役員、社員、代理人または請負業者であるかどうかに関わらず、当社の全事業所および子会社の全社員の行動をどのように期待するか概説しています。	企業統治の方針と実践および取締役会と委員会の詳細については、こちらをご覧ください。 <u>投資家情報と企業統治</u>
GRI 102-17	倫理に関する助言と懸念のメカニズム	<u>統治と倫理：倫理</u> 当社の <u>行動および倫理規範</u> は、社員が倫理的および合法的に行動や組織の誠実性について助言を求め、非倫理的または違法な行動や組織の誠実性への懸念を報告するため、内部および外部メカニズムを概説しています。	
ガバナンス			
GRI 102-18	統治の構造	<u>統治と倫理：企業統治とリスク管理</u>	<u>年次報告書</u> 企業統治の方針と実践および取締役会と委員会の詳細については、こちらをご覧ください。 <u>投資家情報と企業統治</u>
ステークホルダーの関与			
GRI 102-40	ステークホルダーグループの一覧	当社の主なステークホルダーグループには以下が挙げられますが、これらに限定されません。現在および過去のメルコ社員、顧客、供給者とベンダーと業者、メルコが事業を行なっている社会や地域社会、政府および規制機関、そして投資家。	
GRI 102-41	団体交渉協定	シティ・オブ・ドリームス マニラのテーブルゲーム部門の一般社員を除き、当社の社員は、いかなる労働組合の会員でもなく、当社は、社員との団体交渉またはこれに類する契約の当事者でもありません。	
GRI 102-42	ステークホルダーの特定と選択	<u>統治と倫理：ステークホルダーの関与</u>	
GRI 102-43	ステークホルダーの関与に対する取り組み	<u>統治と倫理：ステークホルダーの関与</u> <u>統治と倫理：最も重要なこと</u> <u>人々：職場環境 - 尊重し、関心があること</u>	

GRI 102-44	主なトピックと懸念事項	メルコのステークホルダーは、現地採用、責任あるゲーミング、労働者の権利、倫理およびコンプライアンス、廃棄物/水/エネルギー使用、気候変動、および多様性/受け入れなど、いくつかの重要な問題を挙げています。	
報告の実践			
GRI 102-45	連結財務諸表に含まれる事業体	メルコのサステナビリティと CSR 報告書は、当社の財務諸表に含まれる全事業体に関するトピックを網羅しています。	
GRI 102-46	報告書の内容とトピックの境界の定義	統治と倫理：最も重要なこと 2018年の重要性評価を支援するために、事業全体にわたりさまざまな外部および内部のステークホルダーとの関わり合いを担当する経営幹部および専門家にインタビューしました。また、ESG データを見直し、業界の動向、標準、ベストプラクティス、投資家の懸念、そして進化する科学的知識について机上調査を行いました。この作業により、ESG への影響の重要性、ビジネスおよびステークホルダーの懸念について評価した 10 の ESG トピックの最終候補を作成することができました。私たちが特定した主な ESG への影響は、このレポートの範囲を決め、企業目標を設定し、適切に資源を割り当てる際に役立ちました。	
GRI 102-47	重要なトピック一覧	統治と倫理：最も重要なこと メルコの重点 ESG トピックは以下のとおりです。 <ul style="list-style-type: none"> • 地域社会の関与と投資 • 多様性と受け入れ • エネルギーと気候変動 • 倫理と誠実性（倫理、腐敗防止、データセキュリティおよび顧客のプライバシーを含む） • 資材の使用と廃棄物 • 責任あるゲーミング • 安全性（お客様の健康と幸せ、および社員の健康と安全を含む） • 持続可能な経済成長 • 才能ある人材の引き付けと定着（社員の研修と開発を含む） • 水の使用 	
GRI 102-48	情報の修正	これが当社の最初のサステナビリティと CSR 報告書のため、ベースラインの ESG データと情報の初の開示となります。	
GRI 102-49	報告の変更	これが最初のサステナビリティと CSR 報告書のため、該当しません。	
GRI 102-50	報告期間	この報告書では、2018 年における注目点と指標を共有しており、可能な場合は複数年の傾向データを提供しています。	
GRI 102-51	直近の報告日	これが当社にとって初めてのサステナビリティと CSR 報告書です。	
GRI 102-52	報告サイクル	メルコは、年次サステナビリティと CSR 報告書を発行する予定です。	
GRI 102-53	報告に関する質問・お問い合わせ	このレポートに関する質問・お問い合わせは、 sustainability@melco-resorts.com へお願いします。	
GRI 102-54	GRI 基準に準拠した報告の訴え	私たちは、この報告書が GRI 基準：コア・オプションに準拠して作成されたことを宣言します。	

GRI 102-55	GRI 内容インデックス	当 GRI 内容インデックス表。	
GRI 102-56	外部保証	本報告書に対して外部保証は求められていませんが、スコープ 1 およびスコープ 2 の GHG 排出量は第三者が確認しています。	
特定の標準的な開示 - 経済的			
トピック：経済的パフォーマンス			
GRI 103-1 to 103-3	重要なトピックとその境界の説明	統治と倫理：最も重要なこと	SEC フォーム 10-K
GRI 201-1	直接的な経済的価値の創出と分配	メルコについて： <u>経済的影響</u> <u>社会と地域社会：社会奉仕活動</u>	SEC フォーム 10-K
トピック：間接的な経済的影響			
GRI 103-1 to 103-3	重要なトピックとその境界の説明	統治と倫理：最も重要なこと	SEC フォーム 10-K
GRI 203-2	重要な間接的経済的影響	メルコについて： <u>経済的影響</u>	SEC フォーム 10-K
トピック：腐敗防止			
GRI 103-1 to 103-3	重要なトピックとその境界の説明	統治と倫理：最も重要なこと 統治と倫理：企業統治とリスク管理 統治と倫理：倫理	
GRI 205-2	腐敗防止の方針や手続きに関するコミュニケーションと研修	統治と倫理：倫理 メルコは、全社員が倫理および腐敗行為防止に関する研修を年 1 回受けられるようにし、これを必須とします。2018 年には、この研修を受けなければならない社員の 100% が DTRT（「正しいことを行う」）研修を完了しました。	
GRI 205-3	確認された汚職事件と措置	汚職の疑惑に関する通告があった場合、当社はそれらを適切に調査して解決し、必要に応じて重要な確認済みのケースについては開示するよう努めます。	
特定の標準的な開示 - 環境			
トピック：資材			
GRI 103-1 to 103-3	重要なトピックとその境界の説明	環境：アジアの循環型経済におけるリーダーシップと廃棄物ゼロのリゾートへの貢献 環境：プラスチック廃棄物への取り組み	SEC フォーム 10-K
GRI 301-2	使用済みリサイクル資材	環境：アジアの循環型経済におけるリーダーシップと廃棄物ゼロのリゾートへの貢献 当社は現在、サービスを提供する際に使われる使い捨てのプラスチックを減らすことによって、あるいはリサイクルと再利用を通して資材の寿命を延ばすことによって、持続可能な資材に取り組んでおり、近い将来、リサイクル資材の量について評価するつもりです。	SEC フォーム 10-K

トピック：エネルギー			
GRI 103-1 to 103-3	重要なトピックとその境界の説明	環境 環境：カーボン・ニュートラルなリゾート 環境：エネルギー消費量の削減	
GRI 302-1	組織内のエネルギー消費	環境：当社の状況	
GRI 302-3	エネルギー強度	環境：当社の状況	

トピック：水			
GRI 103-1 to 103-3	重要なトピックとその境界の説明	環境：水	
GRI 303-1	水源からの取水量	環境：水	
GRI 303-3	水のリサイクルと再利用	環境：水 ザ・ハウス・オブ・ダンシング・ウォーターの高性能濾過システムを通過する水のリサイクル量：生活排水システムからのリサイクル量に関する情報はありません。	

トピック：排出量			
GRI 103-1 to 103-3	重要なトピックとその境界の説明	環境：カーボン・ニュートラルなリゾート	
GRI 305-1	直接（範囲 1）GHG 排出量	環境：当社の状況	
GRI 305-2	間接エネルギー（範囲 2）GHG 排出量	環境：当社の状況 メルコは、範囲 2 の市場ベースの計算に、小区域グリッド（「ユーティリティ」）排出係数を使用し、範囲 2 のロケーションベースの計算に IEA グリッド排出係数を使用しています。	
		範囲 2 ロケーションベースの排出は以下のとおり	
			2016 2017 2018
		範囲 2 ロケーションベース	276,400 267,539 281,698
GRI 305-4	GHG 排出原単位	環境：当社の状況	

トピック：排水および廃棄物			
GRI 103-1 to 103-3	重要なトピックとその境界の説明	環境：アジアの循環型経済におけるリーダーシップと廃棄物ゼロのリゾートへの貢献 環境：プラスチック廃棄物への取り組み 環境：食品廃棄物への取り組み	
GRI 306-2	種類と処理方法別の廃棄物	環境：私たちの廃棄物フットプリント メルコは有害な廃棄物をほとんど発生させていないため、無害な廃棄物の合計のみが表に反映されています。	

特定の標準的な開示 - 社会性

トピック：雇用			
GRI 103-1 to 103-3	重要なトピックとその境界の説明	統治と倫理：最も重要なこと 人材	
GRI 401-1	新入社員の採用と離職率	メルコについて：当社の事業 2018 年の地域別新規採用者 ・マカオ - 合計 2,243 人（男性 1,211 人、女性 1,032 人） ・マニラ - 合計 1,125 人（男性 652 人、女性 473 人） 過去 3 年間にわたり離職率が年々低下しています。 地域別離職率： ・マカオ 2016 - 12.8% 2017 - 12.4% 2018 - 10.9% ・マニラ 2016 - 18.9% 2017 - 11.7% 2018 - 10.9%	

トピック：労働安全衛生

GRI 103-1 to 103-3	重要なトピックとその境界の説明	統治と倫理：最も重要なこと 人材：社員とお客様の安全性を確保する	
GRI 403-2	怪我の種類と怪我の割合、職業病、働けなかった日数、欠勤、および業務上の死亡者数	人材：社員とお客様の安全性を確保する この指標では管理できないため、性別による総インシデント率については報告しません。当社の健康と安全の方針、プログラム、研修は全社員を対象としています。	

トピック：研修と教育			
GRI 103-1 to 103-3	重要なトピックとその境界の説明	統治と倫理：最も重要なこと 人材：就職の機会	
GRI 404-2	社員の技能を向上させるためのプログラムおよび移行支援プログラム	人材：就職の機会 社員が技能を向上させるためにメルコが提供するプログラムの種類と範囲について報告します。当社は現在、定年退職または解雇のいずれかにより退職する社員の継続的な雇用可能性を促進するためのプログラムを提供していません。	
トピック：多様性と機会均等			
GRI 103-1 to 103-3	重要なトピックとその境界の説明	統治と倫理：最も重要なこと 人材：多様な職場づくり 統治と倫理：コーポレートガバナンスとリスク管理	
GRI 405-1	ガバナンス機関と社員の多様性	人材：多様な職場づくり 統治と倫理：コーポレートガバナンスとリスク管理 メルコについて：当社の事業 メルコは、ジェンダーの観点から組織のガバナンス機関内の個人の割合、およびジェンダー別の世界全体の労働力について報告しています。	
トピック：地域コミュニティ			
GRI 103-1 to 103-3	重要なトピックとその境界の説明	統治と倫理：最も重要なこと 社会と地域社会	
GRI 413-1	地域社会との連携、影響の評価、開発プログラムを用いた運営	社会と地域社会 当社の全事業において、地域社会の巻き込みと投資プログラムを実施しています。	

トピック：お客様の健康と安全			
GRI 103-1 to 103-3	重要なトピックとその境界の説明	統治と倫理：最も重要なこと 人材：社員とお客様の安全を確保する	
GRI 416-1	製品とサービスのカテゴリーの健康と安全への影響の評価	人材：社員とお客様の安全を確保する	
GRI 416-2	製品およびサービスが健康および安全へ及ぼす影響に関する不適合の事例	当報告期間中、規制や自主規範に対する違反の事例は確認されませんでした。	
トピック：お客様のプライバシー			
GRI 103-1 to 103-3	重要なトピックとその境界の説明	統治と倫理：最も重要なこと 統治と倫理：データのプライバシーと安全	
GRI 418-1	顧客のプライバシーの侵害および顧客データの損失に関する重大な苦情	2018年には重大なデータ漏えいはなく、苦情も確認されませんでした。	
トピック：社会経済コンプライアンス			
GRI 103-1 to 103-3	重要なトピックとその境界の説明	統治と倫理：倫理 企業行動規範および倫理	
GRI 419-1	社会分野、経済分野における法規制の違反	当報告期間中に、違反に対する重大な罰金または金銭以外の制裁は行われていません。	

メルコリゾート & エンターテインメントジャパン株式会社
〒100-0005 東京都千代田区丸の内 1-1-1 パレスビル 3F

WWW.MELCO-RESORTS.JP